

Road to 2019-2020

～レガシーの創出に向けて～

府中市東京オリンピック・パラリンピック競技大会等

関連事業推進アクションプラン

平成28年11月

府 中 市

目次

1 策定の趣旨・経緯	1
2 取組の立案に当たって	2
(1) 2020組織委員会等の取組	2
(2) 本市の取組の立案に当たって	3
(3) アクションプランの見直し	5
3 5本の柱ごとの取組	6
大会気運の醸成	6
キャンプ地の誘致	25
ボランティアの育成支援	32
スポーツ・文化の発展	38
魅力発信	52
4 推進体制	65
参考資料	67

1 策定の趣旨・経緯

平成31年に開催されるラグビーワールドカップ2019（日本大会）及び平成32年に開催される東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会（以下「オリンピック等」といいます。）は、スポーツの祭典として、スポーツを起点に観光や文化など多様な分野で新たな発展や質的向上をもたらすことが期待されています。

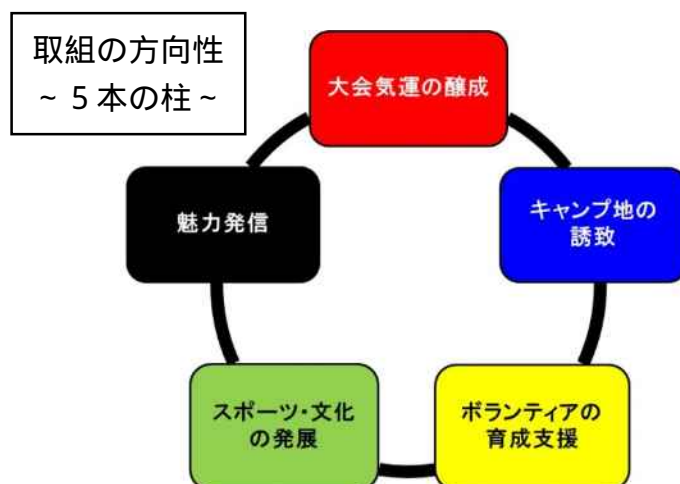
本市では、オリンピック等の開催を一層の地域活性化を促進する絶好の契機として捉え、関係機関と連携を図りながら、全市を挙げて施策を講じるため、平成27年8月に市長を本部長、副市长及び教育長を副本部長とする「府中市東京オリンピック・パラリンピック競技大会等関連事業推進本部」と、関係課長級で構成する「府中市東京オリンピック・パラリンピック競技大会等関連事業検討部会」を設置しました。

このような体制の下、平成27年11月には、本市におけるオリンピック等に向けた取組の方向性を示した「府中市東京オリンピック・パラリンピック競技大会等関連事業推進プロジェクト基本方針」（以下「基本方針」といいます。）を策定しました。

この基本方針では、市の基本的な考え方を「オリンピック等の開催を契機に、スポーツタウン府中の更なる推進を図るとともに、本市の魅力を世界に発信します。さらに、未来を担う子どもたちに夢と希望を与え、都市としてのにぎわいと活力を生み出し、本市が持続的に発展することを目指し、市民との協働により全市を挙げて、オリンピック等の成功に向けた取組を推進します。」としています。

この考え方に基づき、市の取組の方向性として、「大会気運の醸成」、「キャンプ地の誘致」、「ボランティアの育成支援」、「スポーツ・文化の発展」及び「魅力発信」の5本の柱を定め、取組を推進することとしました。

このアクションプランは、この5本の柱をより具体化し、オリンピック等の開催後にレガシー¹を創出するための取組を示したものです。



1 レガシー：オリンピック等の開催に伴って生み出される後世に残すべき有形又は無形の遺産のこと。

2 取組の立案に当たって

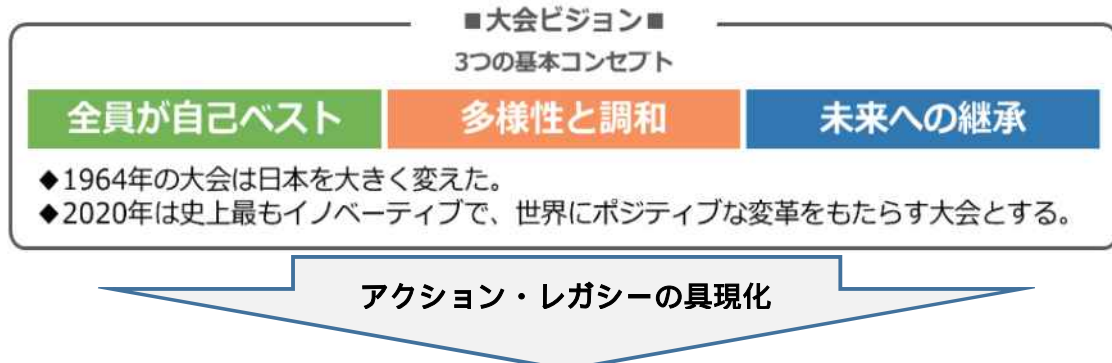
(1) 2020組織委員会等の取組

ア 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会の取組

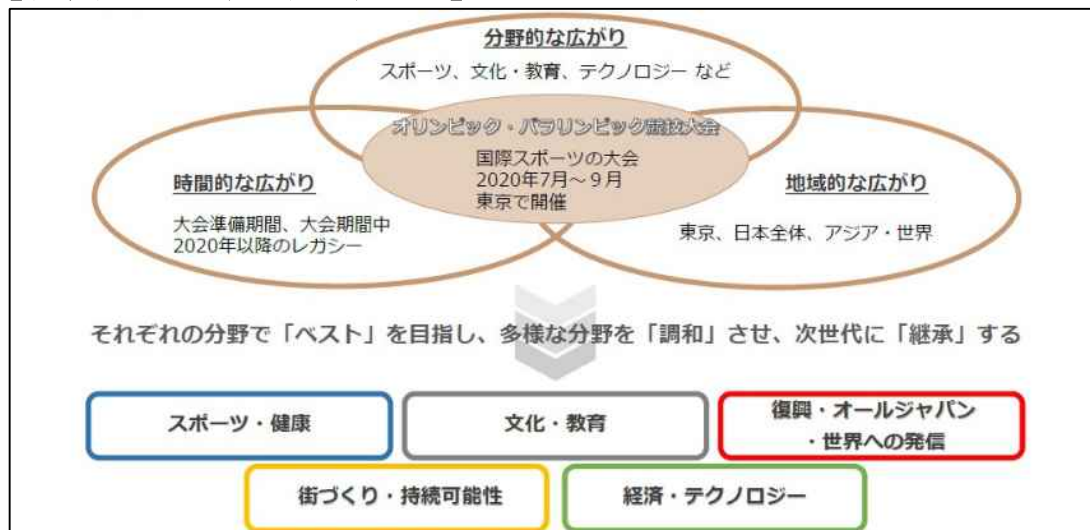
東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会（以下「2020組織委員会」といいます。）は、大会を契機に残すべきレガシー（東京2020大会をきっかけにその後の東京・日本そして世界に何を残し、創出していくのか）とそのレガシーを残すためのアクション（2016年から2020年にかけて日本全国でどのようなイベント・取組を行い、みんなの参画を促していくのか）を推進するため、本年7月に「アクション&レガシープラン2016」を策定しました。

このアクション&レガシープランは、毎年夏をめどに更新が行われ、過去約1年間のアクションの実績と、当該年度に実施される見込みのアクションが掲載される予定です。さらに、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会（以下「東京2020オリンピック・パラリンピック」といいます。）の終了時点において、ファイナルレポートとして、「アクション&レガシーレポート2020」が策定される予定です。

【東京2020大会開催基本計画】



【アクション&レガシープラン】



イ 東京都の取組

東京都は、2020年のその先を見据え、東京2020オリンピック・パラリンピック後に価値あるレガシーを残すための取組を着実に進めるとともに、不断に取組を進化させていくため、東京都の取組をまとめた「2020年に向けた東京都の取組 - 大会後のレガシーを見据えて - 」を策定しました。

ウ 国の取組

国は、平成27年6月に「平成32年東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会特別措置法」を制定するとともに、同年11月には、「2020年東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会の準備及び運営に関する施策の推進を図るための基本方針」を定め、関連施策の立案と実行に取り組んでいます。

エ 各区市町村への支援策

国や東京都では、各区市町村が実施するスポーツ振興や地域の活性化につながる事業を支援することで、地域から気運醸成を図ることを目的とし、補助金等の支援事業や関連事業を実施しています。

本市では、これらの支援事業等を積極的に活用し、取組を充実します。

【主な取組】

東京2020参画プログラム【2020組織委員会】

ホストタウン構想推進事業【内閣官房】

2020年オリンピック・パラリンピックの成功に向けた区市町村支援事業【都】

東京都パラリンピック体験プログラム「NO LIMITS CHALLENGE」【都】

「外国人おもてなし語学ボランティア」育成講座【都】

(2) 本市の取組の立案に当たって

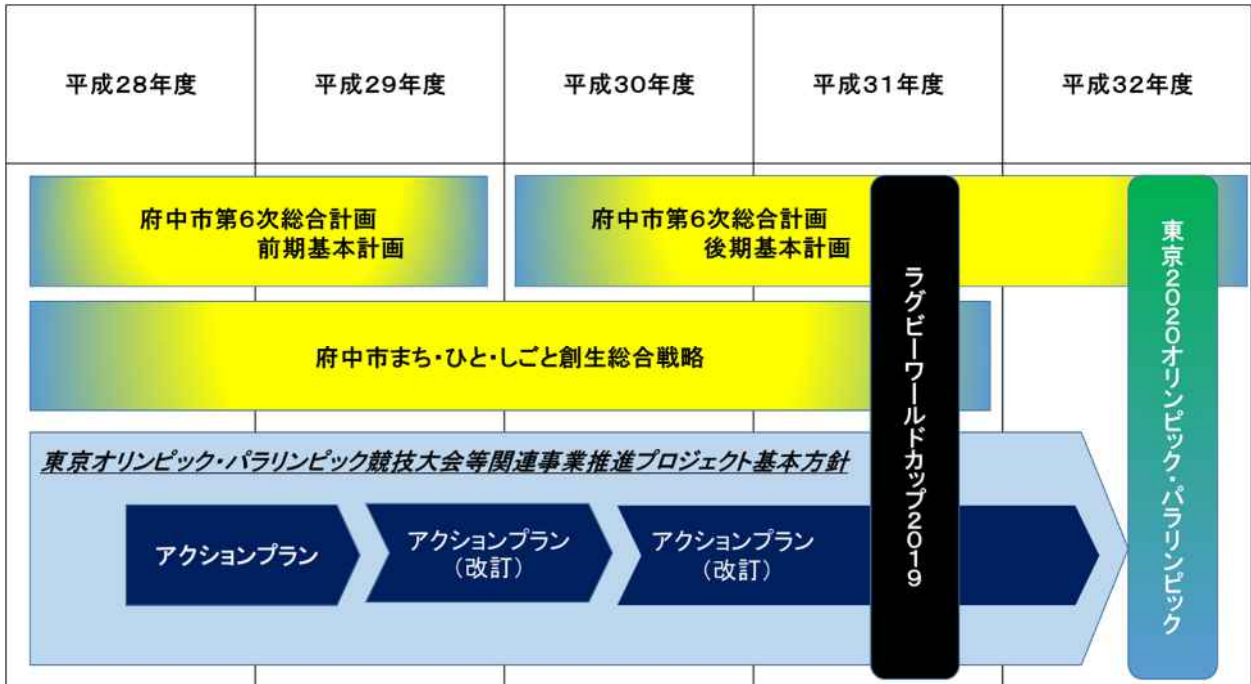
本市の取組の立案に当たっては、組織委員会、東京都等の計画や取組の考え方を踏まえるとともに、本市の市政運営の基本計画である第6次府中市総合計画及び各個別分野の計画に掲げられている目的、課題及び目標との整合を図りつつ、基本方針の5本の柱に基づき、オリンピック等を契機とし、各計画の課題解決及び事業の充実を図ることとします。

【各計画の関係性のイメージ】



(3) アクションプランの見直し

アクションプランについては、組織委員会等の動向や今後策定する第6次府中市総合計画後期基本計画、予算編成等の状況等を踏まえ、必要に応じて見直していきます。



3 5本の柱ごとの取組

大会気運の醸成

ラグビーワールドカップ2019については、本市と隣接する調布市に所在する東京スタジアム（味の素スタジアム）で開会式、開幕戦等が開催され、東京2020オリンピック・パラリンピックについても、東京スタジアム、武蔵野の森総合スポーツ施設（仮称）等で競技が開催される予定です。

本市では、オリンピック等の開催に向けて、市内の関係団体や近隣自治体等との連携を図り、オリンピック等に関連したイベント等の開催や啓発物品等による大会のPR活動を実施するとともに、市内で聖火リレーが行われるよう、2020組織委員会等に要請します。さらに、オリンピック・パラリンピックへの理解を深めるため、未就学児や小中学生に向けてオリンピック・パラリンピック教育を推進し、未来を担う子どもたちへ向けた取組を実施します。

取組とレガシー

(1) 取組

- ア オリピック・パラリンピック教育の推進
 - 市立小中学校におけるオリピック・パラリンピック教育の推進
 - 未就学児を対象としたオリピック・パラリンピック教育の推進
- イ 大会の気運を高めるイベント・スポーツ大会等の実施
 - オリンピック・パラリンピアンを招いた競技体験等の実施
 - オリピック・パラリンピック競技等を紹介するイベントの実施
 - オリピック等の取組について考える意見交換会の実施
 - オリピック等に関連した講演会・講座等の実施
- ウ 大会関連ブースや啓発物品等による大会PR活動の実施
 - 東京2020参画プログラムへの参加
 - 図書館における特集展示
 - 各イベントにおける大会関連ブースの設置
 - 啓発物品等による大会PR活動の実施
 - 広報ふちゅう特集記事「府中×世界×」の連載
 - オリピック等の特設ページでの情報発信

エ 東京都や組織委員会、近隣自治体等と連携した取組の実施

東京都や組織委員会等と連携した取組の実施

近隣自治体と連携した取組の実施

市内関係団体等と連携した取組の実施

オ 聖火リレーの誘致

聖火リレーの誘致

カ 市職員を対象とした大会気運の醸成

市職員向け研修の実施

第4次府中市職員エコ・アクションプランの推進

(2) 取組によるレガシー

市民がスポーツに親しみ、スポーツイベントへの参加意識が向上します。

オリンピック・パラリンピック教育の充実により、多様性、国際交流、伝統・文化、ボランティアなどの理解が深まります。

自治体連携の強化により、様々な分野において一体となった施策を展開します。

【参考】府中市周辺で行われるオリンピック等の開催競技（予定）

（平成28年11月現在）

大会名	競技種目等	会場
ラグビーワールドカップ 2019	開会式、開幕戦等	東京スタジアム（味の素スタジアム）
東京2020オリンピック	7人制ラグビー	
	近代五種（水泳・馬術・ランニング・射撃）	
	サッカー	
	自転車競技	市内ほか（コース未定）
東京2020オリンピック	近代五種（フェンシング）	武蔵野の森総合スポーツ施設（仮称）
	バドミントン	
東京2020パラリンピック	車椅子バスケットボール	

オリンピック・パラリンピック教育の推進

事業No. 1	市立小中学校におけるオリンピック・パラリンピック教育の推進
事業概要	
<p>児童・生徒が、スポーツにより心身の調和的な発達を遂げ、オリンピック・パラリンピックの歴史・意義や国際親善など、その果たす役割を正しく理解し、我が国と世界の国々の歴史・文化・習慣などを学び、交流することを通して、国際理解を深め、進んで平和な社会の実現に貢献することができる児童・生徒を育成する。</p>	
事業計画	
平成28年度	リオデジャネイロ大会終了までを、本教育を本格的にスタートさせる前の準備期間として位置付ける。
平成29年度	リオデジャネイロ大会終了後を、各校が基本的な枠組みに基づき、ボランティアマインドの醸成や障害者理解教育の促進など、本教育を本格的に開始する時期として位置付ける。
平成30年度	オリンピック・パラリンピック参加予定国・地域への理解・交流等を深めていくとともに、障害者理解やボランティア活動などの
平成31年度	取組を一層活発化させる期間として位置付ける。
平成32年度	大会や関連事業を直接的・間接的に、子どもたちが支え、体験する取組を実施する。
事業の実施による効果及び2020年大会後のレガシー	
<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたち一人一人の心と体に残る、かけがえのないレガシーを残す。 ・多様性への理解、国際交流、伝統・文化理解、ボランティアなどの取組を大会後も長く続く教育活動として発展させていく。 ・家庭や地域を巻き込んだ取組により、共生・共助社会の形成につながる。 	
担当課	指導室

事業No. 2	未就学児を対象としたオリンピック・パラリンピック教育の推進
事業概要	
<p>運動などの講師を招き、オリンピック・パラリンピックに興味や関心を持ち、「知る」「観る」「体験する」を実現できる環境を作る。さらに、アスリートに対する憧れの気持ちを育てるとともに、自ら進んで運動に親しもうとする幼児を育てる。</p>	
事業計画	
平成28年度	教育内容の検討
平成29年度	スポーツ・文化関係の講師による実演と指導の実施
平成30年度	スポーツ・文化関係の講師による実演と指導の実施
平成31年度	スポーツ・文化関係の講師による実演と指導の実施
平成32年度	スポーツ・文化関係の講師による実演と指導の実施
事業の実施による効果及び2020年大会後のレガシー	
<ul style="list-style-type: none"> ・運動遊びに対しての意欲や向上心を養う。 ・世界各国に対しての異文化の理解を深める。 ・日本人としての自覚と誇りを醸成する（他者を思いやり、マナーを守り、助け合う）。 	
担当課	学務保健課及び保育支援課

大会の気運を高めるイベント・スポーツ大会等の実施

事業No. 3	オリンピック・パラリンピアンを招いた競技体験等の実施
事業概要	
<p>イベント・スポーツ大会等にオリンピック・パラリンピアンを始めとするスポーツ選手等を招き、競技体験等を実施し、市民との交流を図る。</p> <p>【主な事業】</p> <p>府中駅伝競走大会（2月）</p> <p>府中市民桜まつり（3～4月）</p> <p>ボールふれあいフェスタ（6月）</p>	
事業計画	
平成28年度	オリンピック・パラリンピアン等による競技体験の実施
平成29年度	オリンピック・パラリンピアン等による競技体験の実施
平成30年度	オリンピック・パラリンピアン等による競技体験の実施
平成31年度	オリンピック・パラリンピアン等による競技体験の実施
平成32年度	オリンピック・パラリンピアン等による競技体験の実施
事業の実施による効果及び2020年大会後のレガシー	
<ul style="list-style-type: none"> ・東京2020オリンピック・パラリンピックの開催に向けた気運を醸成する。 ・新たな大会参加者を獲得する。 ・スポーツへの関心の増大及び実施意欲の向上につながる。 ・障害者スポーツを通じた障害者の理解を深める。 	
担当課	生涯学習スポーツ課、市民活動支援課ほか



第69回府中駅伝競走大会（2015年度） エリック・ワイナイナ氏を招待

事業No. 4	オリンピック・パラリンピック競技等を紹介するイベントの実施
事業概要	
ラグビーワールドカップ2019では、調布市の東京スタジアムで開会式及び開幕戦が行われる。また、東京オリンピック・パラリンピックでは、東京スタジアムや武蔵野の森総合スポーツ施設（仮称）で各競技が行われるとともに、自転車競技は市内等が競技コースとなる予定であることから、オリンピック・パラリンピック競技等を紹介するイベントを実施する。	
事業計画	
平成28年度	実施内容の検討
平成29年度	オリンピック・パラリンピック競技等を紹介するイベントの実施
平成30年度	オリンピック・パラリンピック競技等を紹介するイベントの実施
平成31年度	オリンピック・パラリンピック競技等を紹介するイベントの実施
平成32年度	オリンピック・パラリンピック競技等を紹介するイベントの実施
事業の実施による効果及び2020年大会後のレガシー	
<ul style="list-style-type: none"> ・東京2020オリンピック・パラリンピックの開催に向けた気運を醸成する。 ・スポーツへの関心の増大及び実施意欲の向上につながる。 	
担当課	政策課、生涯学習スポーツ課ほか

事業No. 5	オリンピック等の取組について考える意見交換会の実施
事業概要	
オリンピック等に向けて実施する市の取組については、市民等との協働により、市全体が一体となって取り組む必要があることから、市民が参加する意見交換会を開催する。	
事業計画	
平成28年度	意見交換会の開催 翌年度の実施の検討
平成29年度	意見交換会の開催 翌年度の実施の検討
平成30年度	意見交換会の開催 翌年度の実施の検討
平成31年度	意見交換会の開催 翌年度の実施の検討
平成32年度	意見交換会の開催 翌年度の実施の検討
事業の実施による効果及び2020年大会後のレガシー	
<ul style="list-style-type: none"> ・東京2020オリンピック・パラリンピックの開催に向けた気運を醸成する。 ・オリンピック等に多くの市民が関わることで、市民の協働意識が向上する。 	
担当課	政策課、市民活動支援課ほか

事業No. 6 オリンピック等に関連した講演会・講座等の実施	
事業概要	
<p>オリンピックを招いた講演会又はオリンピック等に関連した講演会・講座等を開催し、市民の大会への理解を深める。</p> <p>【主な事業】</p> <p>生涯学習センターにおけるオリンピック等関連講座（随時）</p> <p>市民協働まつり（毎年11月）</p> <p> オリンピック・パラリンピアン・指導者による講演</p> <p>元気フォーラム（隔年）</p> <p> オリンピック・パラリンピアン等の健康を支えるアスレティックトレーナー・市に縁のあるオリンピック・パラリンピアンによる講演</p> <p>男女共同参画週間周年記念事業（平成31年度）</p> <p> 女性アスリートやパラリンピアンによる講演</p>	
事業計画	
平成28年度	講演会・講座等の実施
平成29年度	講演会・講座等の実施
平成30年度	講演会・講座等の実施
平成31年度	講演会・講座等の実施
平成32年度	講演会・講座等の実施
事業の実施による効果及び2020年大会後のレガシー	
<ul style="list-style-type: none"> ・東京2020オリンピック・パラリンピックの開催に向けた気運を醸成する。 ・「男女共同参画」の更なる推進と普及につながる。 ・ボランティアに対する市民意識の向上につながる。 ・市民の協働意識を醸成する。 ・スポーツを通じた健康づくりをPRする。 	
担当課	生涯学習スポーツ課、市民活動支援課、健康推進課ほか



第1回市民協働まつり「つながりフェスタ」(2015年)

大会関連ブースや啓発物品等による大会PR活動の実施

事業No. 7	東京2020参画プログラム ² への参加
事業概要	
オリンピック等の気運醸成に向けて、既存事業を含めたイベントについて、2020組織委員会が認証する「東京2020参画プログラム」に、積極的に参加する。	
事業計画	
平成28年度	東京2020参画プログラムの申請・承認・事業の実施
平成29年度	東京2020参画プログラムの申請・承認・事業の実施
平成30年度	東京2020参画プログラムの申請・承認・事業の実施
平成31年度	東京2020参画プログラムの申請・承認・事業の実施
平成32年度	東京2020参画プログラムの申請・承認・事業の実施
事業の実施による効果及び2020年大会後のレガシー	
<ul style="list-style-type: none"> ・東京2020オリンピック・パラリンピックの開催に向けた気運を醸成する。 ・各事業の活性化につながる。 	
担当課	全課

2 参画プログラム：東京2020オリンピック・パラリンピックの開催に向けて、各自治体が発行する大会に関連するイベント等を、2020組織委員会が認証することで、多くの国民が大会に参画できるプログラムのこと。



東京2020参画プログラムの公認及び応援マーク

事業No. 8	図書館における特集展示
事業概要	
市立図書館において、オリンピック等をテーマにし、関連する本を集め、特集展示を実施する。	
事業計画	
平成28年度	リオデジャネイロオリンピック・パラリンピックの特集展示の実施
平成29年度	平昌(ピョンチャン)オリンピック・パラリンピックの特集展示の実施
平成30年度	サッカーワールドカップの特集展示の実施
平成31年度	ラグビーワールドカップ2019の特集展示の実施
平成32年度	東京2020オリンピック・パラリンピックの特集展示の実施
事業の実施による効果及び2020年大会後のレガシー	
<ul style="list-style-type: none"> ・大会関連本を1か所に集めて、新たに注目を集めやすくすることにより、資料の貸出しの増加につながる。 ・普段借りないジャンルの本を目につきやすくすることで、新たな本との出会いにつながる。 ・東京2020オリンピック・パラリンピックの開催に向けた気運を醸成する。 ・各大会や競技への理解を深める。 	
担当課	図書館

事業No. 9	各イベントにおける大会関連ブースの設置
事業概要	
市が主催するイベント等に大会関連ブースを設置し、大会に向けた市の取組等をPRする。	
事業計画	
平成28年度	大会関連ブースの設置による市の取組等のPR
平成29年度	大会関連ブースの設置による市の取組等のPR
平成30年度	大会関連ブースの設置による市の取組等のPR
平成31年度	大会関連ブースの設置による市の取組等のPR
平成32年度	大会関連ブースの設置による市の取組等のPR
事業の実施による効果及び2020年大会後のレガシー	
<ul style="list-style-type: none"> ・東京2020オリンピック・パラリンピックの開催に向けた気運を醸成する。 ・オリンピック等に関する市の取組を「見える化」することで、スポーツタウン府中の発展等につながる。 	
担当課	政策課ほか



府中市民桜まつりにおける大会関連ブース

事業No.10	啓発物品等による大会PR活動の実施
事業概要	
オリンピック等に関連したのぼり旗や横断幕等の啓発物品を作成し、市全体で大会気運を高める。	
事業計画	
平成28年度	オリンピック等のピンバッジやパンフレット(大会PR・人権啓発等)の各イベントでの配布 啓発物品の作成の検討
平成29年度	啓発物品の作成・配布
平成30年度	啓発物品の作成・配布
平成31年度	啓発物品の作成・配布
平成32年度	啓発物品の作成・配布
事業の実施による効果及び2020年大会後のレガシー	
・東京2020オリンピック・パラリンピックの開催に向けた気運を醸成する。	
担当課	政策課、生涯学習スポーツ課ほか



リオオリンピック・パラリンピック出場選手の懸垂幕の掲出（市庁舎）

事業No.11 広報ふちゅう特集記事「府中×世界×」の連載	
事業概要	
広報ふちゅうの毎月21号に、オリンピック等に関連する記事を掲載し、オリンピック等の情報を発信する。	
事業計画	
平成28年度	広報ふちゅう「府中×世界×」の連載 4月連載開始(4月:リオオリンピック7人制ラグビー日本代表ヘッドコーチ瀬川智広さん、5月:パラリンピック、6月:ラグビーのまち、7月:リオオリンピック、8月:リオパラリンピック、9月:7人制ラグビー、10月:リオ2016)
平成29年度	広報ふちゅう「府中×世界×」の連載
平成30年度	広報ふちゅう「府中×世界×」の連載
平成31年度	広報ふちゅう「府中×世界×」の連載
平成32年度	広報ふちゅう「府中×世界×」の連載
事業の実施による効果及び2020年大会後のレガシー	
<ul style="list-style-type: none"> ・東京2020オリンピック・パラリンピックの開催に向けた気運を醸成する。 ・オリンピック等に関する市の取組を「見える化」することで、スポーツタウン府中の発展等につながる。 	
担当課	政策課

ラグビーワールドカップ2019&2020年東京オリンピック・パラリンピック特集
 世界×府中× ラグビー男子7人制日本代表ヘッドコーチ 瀬川智広さん

■競技の見所
 7人制ラグビー(通称「セvens」)は、8月のリオデジャネイロオリンピックで初競技となり、東京オリンピックでは味の素スタジアムが会場となります。基本的なルールやグラウンドの大きさは15人制と同じですが、人数が少ないため、一人ひとりに大きな空間があり、多彩なパスプレーや爆発的なランニングスピード、変幻自在なステップが随所に見られ、多くのトライが生まれるスピード感あふれるラグビーです。また1試合は14分と短いため、番狂わせも多く起きます。

■日本代表の特徴
 日本のセvensの特徴は、俊敏性とパスを駆使して相手との接触を極力避け、ボールを動かし続けることです。スピードでは世界の強豪国に劣りますが、チーム全体の運動量で相手に勝ることができるよう、人とボールが動き続けるハイテンポなラグビーを目指しています。

■大会に向けて、市民にメッセージ
 目標は、オリンピックでメダルを獲得し、「セvensの歴史をつくる」ことです。オリンピックで活躍することで多くの方に7人制ラグビーを知っていただき、ラグビーワールドカップ2019日本大会、2020年東京オリンピックに向けて、ラグビー界全体をさらに活性化させたいと思っています。代表選手の中には、サントリーサンゴリアスや東芝プレイブルパスの選手もいます。ぜひとも絶大なご声援をお願いいたします。

◆プロフィール◆
 東芝府中ラグビー部の選手として活躍後、東芝ラグビー部監督に就任。在任中はジャパンラグビートップリーグで2連覇を達成。平成24年から現職。




ラグビーワールドカップ2019&2020年東京オリンピック・パラリンピック特集
 世界×府中×パラリンピック

■同一都市で2度のパラリンピック
 パラリンピックは、身体に障害のある方が行うスポーツの最高峰の国際大会といわれ、第1回大会は1960年イタリアのローマで開催されました。第2回大会は、1964年の東京オリンピック後に同じく東京で開催されました。そして、2020年には、世界で初めて、同一都市で2度目のパラリンピックが東京で開催されます。

■障害者スポーツを通して共生社会の実現を目指します
 市では、東京2020パラリンピックに向けた気運を高め、大会に向けて、誰もが分け隔てなく支え合う共生社会の実現を目指していきます。その第一歩として、市のイベントにパラリンピアンをはじめとする競技選手を招き、障害者スポーツの競技紹介などを通して、市民の皆さんが障害者スポーツへの理解を深められるような取組を進めていきます。

■ブラインドサッカー日本代表監督が語るパラリンピックへの思い
 市内在住の魚住 穰さんは、視覚障害者のサッカーであるブラインドサッカー日本代表の監督として、昨年のリオパラリンピック出場をかけた

戦いました。残念ながらあと一步でリオの切符を逃しましたが、パラリンピックへの思いなどを語ってくださいました。

「ブラインドサッカーは障害者スポーツでありながら、同じピッチに健常者も参加できるユニバーサルスポーツです。我々はこのサッカーを通じて、混ざり合う社会の実現を目指しており、2020年は開催国として出場します。見えないからこそ、人々を魅了するスポーツの持つ力・人間の可能性に注目いただければ幸いです。」

魚住さんには、6月12日(日)に郷土の森総合体育館で開催する「ボールふれあいフェスタ」でブラインドサッカー競技を紹介していただきますので、ぜひ、お越しください。



▲昨年、九中で行われた魚住さんの講演

広報ふちゅう特集記事「世界×府中×」

事業No.12 オリンピック等の特設ページでの情報発信	
事業概要	
オリンピック等に向けて、市民への情報発信及び気運醸成を図るため、市ホームページにオリンピック等の特設ページを設け、オリンピック等に関する様々な情報を発信する。	
事業計画	
平成28年度	オリンピック等の特設ページでの情報発信 特設ページは、平成27年度に作成済みです。
平成29年度	オリンピック等の特設ページでの情報発信
平成30年度	オリンピック等の特設ページでの情報発信
平成31年度	オリンピック等の特設ページでの情報発信
平成32年度	オリンピック等の特設ページでの情報発信
事業の実施による効果及び2020年大会後のレガシー	
<ul style="list-style-type: none"> ・東京2020オリンピック・パラリンピックの開催に向けた気運を醸成する。 ・オリンピック等に関する市の取組を「見える化」することで、スポーツタウン府中の発展等につながる。 	
担当課	政策課



市ホームページにおけるオリンピック等の特設ページ

東京都や組織委員会、近隣自治体等と連携した取組の実施

事業No.13 東京都や組織委員会等と連携した取組の実施	
事業概要	
<p>本市では、オリンピック等の開催都市である東京都や運営主体である組織委員会等と連携し、オリンピック等に向けた取組に実施していく。</p> <p>【主な事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> リオオリンピック・パラリンピックライブサイト 東京2020オリンピック・パラリンピックフラッグの到着歓迎セレモニー及びフラッグの展示 東京都パラリンピック体験プログラム「NO LIMITS CHALLENGE」 	
事業計画	
平成28年度	リオオリンピック・パラリンピックライブサイトでのPRラグビー日本代表戦のパブリックビューイングの実施
平成29年度	東京2020オリンピック・パラリンピックフラッグの到着歓迎セレモニー及びフラッグの展示ほか
平成30年度	事業の検討・実施
平成31年度	事業の検討・実施
平成32年度	事業の検討・実施
事業の実施による効果及び2020年大会後のレガシー	
<ul style="list-style-type: none"> 東京2020オリンピック・パラリンピックの開催に向けた気運を醸成する。 東京都等との連携体制を構築する。 	
担当課	政策課、生涯学習スポーツ課ほか



リオオリンピック・パラリンピックフラッグハンドオーバーセレモニー

事業No.14 近隣自治体と連携した取組の実施	
事業概要	
<p>調布市に所在する東京スタジアムでは、ラグビーワールドカップの開幕戦が開催されるとともに、東京2020オリンピックにおいても、7人制ラグビーが開催されることから、近隣自治体である調布市・三鷹市を始め、競技団体や大学等と連携した取組を実施する。</p> <p>【主な事業】</p> <p>府中調布三鷹ラグビーフェスティバル</p>	
事業計画	
平成28年度	3市連携イベント等の実施
平成29年度	3市連携イベント等の実施
平成30年度	3市連携イベント等の実施
平成31年度	3市連携イベント等の実施
平成32年度	3市連携イベント等の実施
事業の実施による効果及び2020年大会後のレガシー	
<ul style="list-style-type: none"> ・東京2020オリンピック・パラリンピックの開催に向けた気運を醸成する。 ・東京都、近隣市、競技団体、大学等との連携を強化する。 ・ラグビーに対する市民意識の高揚と、新たなラグビーファン層の開拓につながる。 ・地元トップチームを支える文化の定着につながる。 ・東京スタジアム周辺のラグビーの気運を醸成する。 	
担当課	政策課及び生涯学習スポーツ課



府中調布三鷹ラグビーフェスティバル2016

事業No.15 市内関係団体等と連携した取組の実施	
事業概要	
<p>オリンピック等に向けて実施する市の取組については、市内関係団体等との協働により、市全体が一体となって取り組む必要があることから、市内関係団体等で構成する会議を設置し、情報共有や連絡調整を図るとともに、連携した取組を実施する。</p>	
事業計画	
平成28年度	会議の設置 会議による情報共有・連絡調整 事業の検討
平成29年度	会議による情報共有・連絡調整 事業の検討・実施
平成30年度	会議による情報共有・連絡調整 事業の検討・実施
平成31年度	会議による情報共有・連絡調整 事業の検討・実施
平成32年度	会議による情報共有・連絡調整 事業の検討・実施
事業の実施による効果及び2020年大会後のレガシー	
<ul style="list-style-type: none"> ・東京2020オリンピック・パラリンピックの開催に向けた気運を醸成する。 ・市内関係団体等との連携体制を更に強固なものとし、市民協働を進める。 	
担当課	政策課ほか

聖火リレーの誘致

事業No.16	聖火リレーの誘致
事業概要	
<p>東京2020オリンピック・パラリンピックの一大イベントである聖火リレーのコースが市内を通るよう、東京都や近隣自治体等と連携し、2020組織委員会へ要請する。</p> <p>また、市民が聖火ランナーとして参加できるよう、2020組織委員会等の団体に対して、要請する。</p>	
事業計画	
平成28年度	2020組織委員会等に対する要請の実施
平成29年度	2020組織委員会等に対する要請の実施
平成30年度	2020組織委員会等に対する要請の実施
平成31年度	聖火リレーのルートの決定(予定)
平成32年度	聖火リレーの実施
事業の実施による効果及び2020年大会後のレガシー	
<ul style="list-style-type: none">・オリンピック等への市民の参画意識を醸成する。・市民の心のレガシーを創出する。	
担当課	政策課ほか



前回の東京オリンピック・パラリンピックにおける聖火リレー

市職員を対象とした大会気運の醸成

事業No.17 市職員向け研修の実施	
事業概要	
<p>市職員向けに外国人おもてなし語学研修などの研修会やオリンピック等に関連した講演会を実施する。</p> <p>また、東京都等が主催するオリンピック等の講演会に職員を派遣する。</p>	
事業計画	
平成28年度	<p>研修内容の検討・実施</p> <p>東京都等が主催するオリンピック等の講演会への職員の派遣</p>
平成29年度	<p>研修内容の検討・実施</p> <p>東京都等が主催するオリンピック等の講演会への職員の派遣</p>
平成30年度	<p>研修内容の検討・実施</p> <p>東京都等が主催するオリンピック等の講演会への職員の派遣</p>
平成31年度	<p>研修内容の検討・実施</p> <p>東京都等が主催するオリンピック等の講演会への職員の派遣</p>
平成32年度	<p>研修内容の検討・実施</p> <p>東京都等が主催するオリンピック等の講演会への職員の派遣</p>
事業の実施による効果及び2020年大会後のレガシー	
<ul style="list-style-type: none"> ・東京2020オリンピック・パラリンピックの開催に向けた気運を醸成する。 ・オリンピック等を契機とした、市職員の障害者や外国人等に対するおもてなしの心を醸成する。 	
担当課	政策課及び職員課



東京都が主催する「多言語対応・ICT化推進フォーラム」

事業No.18	第4次府中市職員エコ・アクションプランの推進
事業概要	
平成26年8月に環境省が示している「2020年オリンピック・パラリンピック東京大会を契機とした環境配慮の推進について」において、「環境にやさしい五輪」・「環境都市東京」の実現が掲げられている。これに基づき、各課において、施設の低炭素化及び再生可能エネルギーの地域間連携を促進する。	
事業計画	
平成28年度	環境に配慮した行動の更なる推進
平成29年度	環境に配慮した行動の更なる推進
平成30年度	環境に配慮した行動の更なる推進
平成31年度	環境に配慮した行動の更なる推進
平成32年度	環境に配慮した行動の更なる推進
事業の実施による効果及び2020年大会後のレガシー	
<ul style="list-style-type: none"> ・本市の環境配慮についてのPRにつながる。 ・市職員の環境配慮の意識向上につながる。 	
担当課	環境政策課

キャンプ地の誘致

本市は、オリンピック等の開催場所から近いという立地性や、市内を活動拠点とするトップチームを有するという優位性をいかし、オリンピック等の参加選手等と市民との交流を図るとともに、本市の知名度を向上させるため、市内の関係団体やトップチーム等と連携し、キャンプ地の誘致を目指します。

このキャンプ地の誘致に向けては、各大会の組織委員会や各国との協議により、受入れに必要な整備を実施します。さらに、誘致に成功した場合には、選手と市民との交流会を開催します。

取組とレガシー

(1) 取組

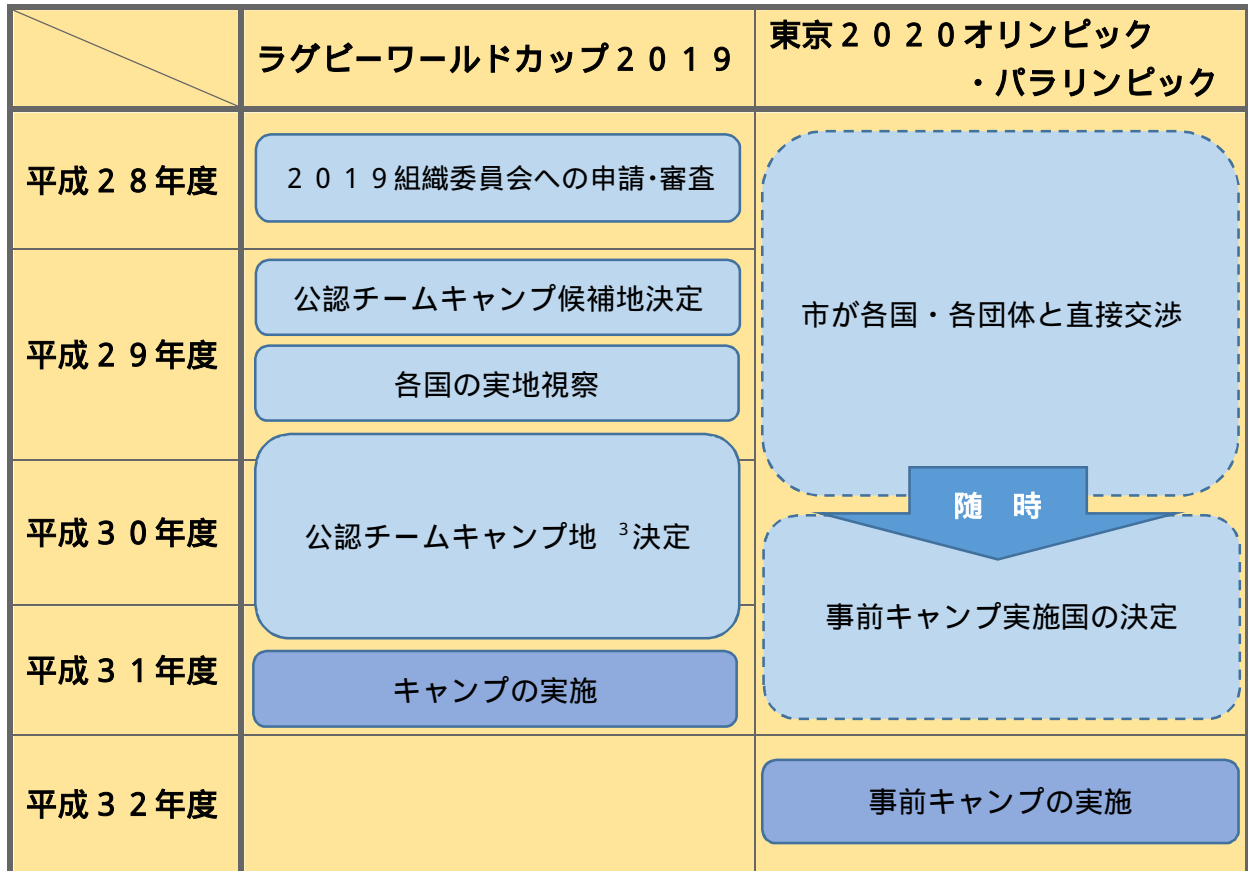
- ア 国内外に向けたキャンプ地の誘致活動の実施
 - 各国・各団体へのキャンプ地の誘致活動の実施
- イ キャンプの受入れに必要な施設の整備
 - キャンプの受入れに必要な施設の整備
- ウ 市内の関係団体やトップチーム、宿泊事業者等との連携
 - 市内の関係団体やトップチーム、宿泊事業者等との協力体制の構築
- エ キャンプ地決定後の取組
 - キャンプ実施国の理解を深める取組の実施や市民との交流機会の創出

(2) 取組によるレガシー

キャンプ実施国の選手と市民との交流により、国際交流の機会を拡充し、交流を継続します。

キャンプの実施により、本市の知名度が向上します。

【参考】オリンピック等におけるキャンプ地の選定プロセス



3 ラグビーワールドカップ2019では、大会開催前に各国が独自に行うキャンプを「事前チームキャンプ」、大会開催時に各国が行うキャンプを「公認チームキャンプ」としている。公認チームキャンプ地の手続は、全てラグビーワールドカップ2019組織委員会（以下「2019組織委員会」といいます。）を通して行う。また、事前チームキャンプの誘致については、市が各国と独自に交渉を行い、決定する。

国内外に向けたキャンプ地の誘致活動の実施

事業No.19	各国・各団体へのキャンプ地の誘致活動の実施
事業概要	
<p>ラグビーワールドカップ2019については、2019組織委員会が取りまとめている公認チームキャンプ地に向けた申請を行う。</p> <p>東京2020オリンピック・パラリンピックについては、各国・各団体に対して、本市をPRするため、2020組織委員会や東京都のホームページに市内の施設を掲載するほか、本市が作成したパンフレット「府中市スポーツキャンプガイド」を活用し、PR活動を行う。また、作成した横断幕や懸垂幕を各施設に設置するなど、市全体でキャンプ地誘致に向けた気運を醸成する。</p>	
事業計画	
平成28年度	<p>【ラグビーワールドカップ2019】 公認チームキャンプ地の申請</p> <p>【東京2020オリンピック・パラリンピック】 各国・各団体へのPR及び交渉 キャンプ地の決定</p>
平成29年度	<p>【ラグビーワールドカップ2019】 公認チームキャンプ地候補地の決定 各国による実地視察 公認チームキャンプ地の決定</p> <p>【東京2020オリンピック・パラリンピック】 各国・各団体へのPR及び交渉 キャンプ地の決定</p>
平成30年度	<p>【ラグビーワールドカップ2019】 キャンプ地の決定 キャンプの受入れ準備</p> <p>【東京2020オリンピック・パラリンピック】 各国・各団体へのPR及び交渉 キャンプ地の決定</p>
平成31年度	<p>【ラグビーワールドカップ2019】 キャンプの受入れ</p> <p>【東京2020オリンピック・パラリンピック】 各国・各団体へのPR及び交渉 キャンプ地の決定</p>
平成32年度	<p>【東京2020オリンピック・パラリンピック】 キャンプの受入れ</p>
事業の実施による効果及び2020年大会後のレガシー	
<ul style="list-style-type: none"> ・市民が各国のトップアスリートと触れ合う機会を創出し、国際交流の機会の拡充につながる。 ・キャンプ実施国との交流を継続する。 	
担当課	政策課及び生涯学習スポーツ課



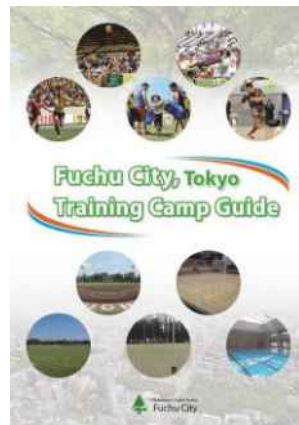
懸垂幕（市役所東玄関）



のぼり旗（西玄関）



府中市民桜まつり（パレード）でのPR活動



府中市スポーツキャンプガイド（日本語版・英語版）

キャンプの受入れに必要な施設の整備

事業No.20	キャンプの受入れに必要な施設の整備
事業概要	
<p>キャンプの受入れには、一定の基準を満たした練習施設などが必要になることから、2019組織委員会や各国と協議の上、必要な施設を整備する。</p>	
事業計画	
平成28年度	施設整備の検討
平成29年度	施設整備の実施
平成30年度	施設整備の実施
平成31年度	【ラグビーワールドカップ2019】 キャンプの受入れ
平成32年度	【東京2020オリンピック・パラリンピック】 キャンプの受入れ
事業の実施による効果及び2020年大会後のレガシー	
<ul style="list-style-type: none"> ・キャンプ実施国に快適な競技環境を提供する。 ・大会後は、市民に快適な競技環境を提供する。 	
担当課	政策課、生涯学習スポーツ課ほか

市内の関係団体やトップチーム、宿泊事業者等との連携

事業No. 21	市内の関係団体やトップチーム、宿泊事業者等との協力体制の構築
事業概要	
<p>キャンプの受入れには、一定の基準を満たした練習施設や宿泊施設等が必要になることから、市内の関係団体を始め、市内を活動拠点としているトップチームや宿泊事業者との連携を図り、市全体が一体となってキャンプ実施国を受け入れ、おもてなしできるように、協力体制を構築する。</p>	
事業計画	
平成28年度	市内の関係団体やトップチーム、宿泊事業者等との協力体制の構築
平成29年度	市内の関係団体やトップチーム、宿泊事業者等との協力体制の構築
平成30年度	市内の関係団体やトップチーム、宿泊事業者等との協力体制の構築
平成31年度	【ラグビーワールドカップ2019】 キャンプの受入れ
平成32年度	【東京2020オリンピック・パラリンピック】 キャンプの受入れ
事業の実施による効果及び2020年大会後のレガシー	
・トップチームや市内事業者との連携の強化につながる。	
担当課	政策課ほか

キャンプ地決定後の取組

事業No.22	キャンプ実施国の理解を深める取組の実施や市民との交流機会の創出
事業概要	
<p>本市がキャンプ地に決定した際には、キャンプ実施国の伝統行事に関する体験会など、市民がキャンプ実施国について理解を深める取組を実施する。</p> <p>また、キャンプ実施国の選手と市民が交流できる機会を創出するほか、本市の伝統文化や観光スポット等を紹介する。さらに、キャンプ受入れに必要なボランティアの育成を検討する。</p>	
事業計画	
平成28年度	キャンプ実施国の理解を深める取組の検討・実施
平成29年度	キャンプ実施国の理解を深める取組の検討・実施
平成30年度	キャンプ実施国の理解を深める取組の検討・実施 市民との交流会の検討
平成31年度	【ラグビーワールドカップ2019】 市民との交流会の開催
平成32年度	【東京2020オリンピック・パラリンピック】 市民との交流会の開催
事業の実施による効果及び2020年大会後のレガシー	
<ul style="list-style-type: none"> ・市内小中学生を始めとした国際交流の機会の拡充につながる。 ・キャンプ実施国との交流を継続する。 	
担当課	政策課ほか

ボランティアの育成支援

オリンピック等の開催に当たり、大会全体で数万人規模のボランティアが必要とされることから、本市においても、東京都、各大会の組織委員会等と連携しながら、市民のボランティアに関する啓発講座等を開催するとともに、大会期間中に必要とされるボランティアの育成支援を行うなど、各種取組を実施します。

取組とレガシー

(1) 取組

- ア 市民のボランティアへの参加の促進
ボランティア活動の推進
- イ 市民のボランティアに関する啓発講座等の開催
ボランティアに関する講演会の開催
- ウ 大会期間中に必要とされるボランティアの育成支援
大規模スポーツ大会をきっかけとしたボランティアの育成
外国人おもてなし語学ボランティアの育成
観光ボランティアの育成
大会期間中のおもてなし体制の構築

(2) 取組によるレガシー

市民がボランティアに対する知識を深め、ボランティアへの参加意識が向上します。

ボランティアへの参加・理解により、市民協働への意識が向上します。

【参考】大会期間中に必要とされるボランティア

大会ボランティア

オリンピック等の大会運営に従事する。具体的には、観客サポート・メディアサポートなどの業務があり、その活動は、競技会場や選手村などの大会に関する会場で行う。

都市ボランティア

国内外からの観光客に対して観光案内や交通案内を行う。その活動は、空港、駅、観光スポットなどで行う。

観光ボランティア

国内外からの観光客に対して市の観光スポットを案内・紹介する。

キャンプ実施国のおもてなしに関わるボランティア

キャンプ実施国へのおもてなしを行う。具体的には、市民と選手との交流における運営や通訳等を想定している。

市民のボランティアへの参加の促進

事業No.23	ボランティア活動の推進
事業概要	
<p>市民のボランティア活動を推進するため、市が実施している事業のボランティアを募ります。</p> <p>【主な事業】</p> <p>多摩川清掃市民運動 市民協働まつり「つながりフェスタ」運営ボランティア 放課後子ども見守りボランティア</p>	
事業計画	
平成28年度	ボランティア活動の実施
平成29年度	ボランティア活動の実施
平成30年度	ボランティア活動の実施
平成31年度	ボランティア活動の実施
平成32年度	ボランティア活動の実施
事業の実施による効果及び2020年大会後のレガシー	
<ul style="list-style-type: none"> ・東京2020オリンピック・パラリンピックの開催に向けた気運を醸成する。 ・ボランティアに対する意識が向上する。 	
担当課	環境政策課、市民活動支援課、児童青少年課ほか



第42回多摩川清掃市民運動（2015年）

市民のボランティアに関する啓発講座等の開催

事業No.24	ボランティアに関する講演会の開催
事業概要	
<p>オリンピック等の開催に当たっては、大会の運営等に携わる大会ボランティア及び交通の整備等に携わる都市ボランティアが必要となることから、これらのボランティア経験者等を招き、講演会を開催する。</p>	
事業計画	
平成28年度	事業内容の検討
平成29年度	講演会の開催
平成30年度	講演会の開催
平成31年度	ラグビーワールドカップ2019における市民のボランティアへの参加
平成32年度	東京2020オリンピック・パラリンピックにおける市民のボランティアへの参加
事業の実施による効果及び2020年大会後のレガシー	
<ul style="list-style-type: none"> ・オリンピック等に多くのボランティアに参加してもらう。 ・ボランティアに対する市民意識が向上する。 ・東京2020オリンピック・パラリンピックの開催に向けた気運を醸成する。 	
担当課	市民活動支援課、政策課ほか

大会期間中に必要とされるボランティアの育成支援

事業No.25	大規模スポーツ大会をきっかけとしたボランティアの育成
事業概要	
オリンピック等を含む大規模スポーツ大会の実施時には、スポーツの運営補助としてのボランティアが多数必要となる場合が多いことから、大規模スポーツ大会をきっかけとして、ボランティアの育成を図る。	
事業計画	
平成28年度	ボランティアの育成
平成29年度	ボランティアの育成
平成30年度	ボランティアの育成
平成31年度	ボランティアの育成
平成32年度	ボランティアの育成
事業の実施による効果及び2020年大会後のレガシー	
<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツを通じた社会貢献（学び返し）の意識が定着する。 ・市民の協働意識が向上する。 	
担当課	生涯学習スポーツ課

事業No.26	外国人おもてなし語学ボランティアの育成
事業概要	
日本を訪れる外国人が安心して滞在できる環境を整えるため、東京都と連携し、街中で外国人に積極的に声を掛け、簡単な外国語で道案内等の手助けをする語学ボランティアを育成します。	
事業計画	
平成28年度	事業の実施
平成29年度	事業の実施
平成30年度	事業の実施
平成31年度	事業の実施 ラグビーワールドカップ2019における市民のボランティアへの参加
平成32年度	東京2020オリンピック・パラリンピックにおける市民のボランティアへの参加
事業の実施による効果及び2020年大会後のレガシー	
<ul style="list-style-type: none"> ・オリンピック等への多くのボランティアの参画につながる。 ・ボランティアに対する市民意識が向上する。 	
担当課	市民活動支援課、経済観光課及び政策課

事業No.27	観光ボランティアの育成
事業概要	
府中観光ボランティアの会が主体となって実施している、観光ガイドツアーについて、現在は日本人のみを対象としているが、これを外国人観光客に対応したガイドツアーも実施できるように、観光ボランティアの育成を実施する。	
事業計画	
平成28年度	外国人向けのモニターツアー・ボランティアの研修会の実施
平成29年度	モニターツアーの結果等の検証 翌年度の事業の検討
平成30年度	外国人向けの観光ガイドツアーの実施
平成31年度	外国人向けの観光ガイドツアーの実施
平成32年度	外国人向けの観光ガイドツアーの実施
事業の実施による効果及び2020年大会後のレガシー	
<ul style="list-style-type: none"> ・外国人向けのガイドツアーの開催により、外国人観光客の増加につながる。 ・観光ボランティアの外国人対応力の向上につながる。 	
担当課	経済観光課及び市民活動支援課

事業No.28	大会期間中のおもてなし体制の構築
事業概要	
オリンピック等の大会期間中には、大会ボランティアや都市ボランティアだけでなく、市独自でキャンプ実施国や国内外の観光客の受入れに向けたボランティアが必要になることから、おもてなし体制の構築に向けた検討を行う。	
事業計画	
平成28年度	実施内容の検討
平成29年度	実施内容の検討 検討結果に基づく取組の実施
平成30年度	検討結果に基づく取組の実施
平成31年度	【ラグビーワールドカップ2019】 キャンプ実施国や国内外の観光客に対するおもてなしの実施
平成32年度	【東京2020オリンピック・パラリンピック】 キャンプ実施国や国内外の観光客に対するおもてなしの実施
事業の実施による効果及び2020年大会後のレガシー	
<ul style="list-style-type: none"> ・オリンピック等への多くのボランティアの参画につながる。 ・ボランティアに対する市民意識が向上する。 	
担当課	市民活動支援課、経済観光課、政策課ほか

スポーツ・文化の発展

オリンピック等の開催は、スポーツに対する関心の向上、健康への意識の醸成、障害者スポーツを通じた障害者への理解の深化など、スポーツタウン府中の発展に向けて多大な影響をもたらします。さらに、市の文化を市内外に向けて発信する絶好の機会であることから、更なる文化の振興を図るため、本市における文化プログラムの発信や美術館による東京2020オリンピック・パラリンピック関連企画等の取組を実施します。

取組とレガシー

(1) 取組

ア スポーツを「する」・「観る」・「支える」・「育てる」環境の充実

(ア) 「する」環境の充実

各種スポーツイベント・大会の実施と参加へのきっかけづくり
オリンピック・パラリンピアンを招いた競技体験等の実施【再掲】

(イ) 「観る」環境の充実

トップスポーツを中心とした観戦・応援機会の拡大と環境づくり
オリンピック・パラリンピック競技等を紹介するイベントの実施
【再掲】

近隣自治体と連携した取組の実施【再掲】

(ウ) 「支える」環境の充実

地域スポーツ振興のためのスポーツ指導者の派遣
ジュニアスポーツ活動及び全国大会等出場者への支援

(エ) 「育てる」環境の充実

「コミスポ協力者」の育成
大規模スポーツ大会をきっかけとしたボランティアの育成【再掲】

イ 障害者スポーツの振興

誰もが参加できるスポーツなどの普及・啓発
生涯学習センターでのパラリンピック競技の体験講座などの実施

ウ 府中市における文化プログラムの発信

府中市における多様な文化プログラムの発信

市史編さん刊行物の制作・配布・頒布

「日本遺産（認定予定） 東山道武蔵路と古代国府・国分寺（仮称）」の
普及・啓発事業

美術館による東京オリンピック・パラリンピック関連企画の実施

(2) 取組によるレガシー

地域に根ざしたスポーツタウン府中の発展につなげます。

パラリンピック競技の普及を図りながら、共生社会を実現します。

「心のバリアフリー」を推進します。

スポーツや文化を通じた、本市への愛着や誇りを醸成します。

スポーツへの高い関心をきっかけとした、市民の健康増進や地域コミュニティへの関心を喚起します。

スポーツを「する」・「観る」・「支える」・「育てる」環境の充実

(ア) 「する」環境の充実

事業No. 29	各種スポーツイベント・大会の実施と参加へのきっかけづくり
事業概要	
市内の各スポーツ連盟・協会等の協力により、ジュニアからシニアにわたる幅広い年代を対象としたスポーツ大会を開催する。また、郷土の森総合体育館・地域体育館での各種教室の開催や文化センター圏域を活用した各種スポーツイベント等の開催を通じて、スポーツに参加できる機会を提供する。	
事業計画	
平成28年度	市民大会等スポーツ大会の開催 体育館での各種教室の実施 文化センターでのスポーツイベントの実施
平成29年度	市民大会等スポーツ大会の開催 体育館での各種教室の実施 文化センターでのスポーツイベントの実施
平成30年度	市民大会等スポーツ大会の開催 体育館での各種教室の実施 文化センターでのスポーツイベントの実施
平成31年度	市民大会等スポーツ大会の開催 体育館での各種教室の実施 文化センターでのスポーツイベントの実施
平成32年度	市民大会等スポーツ大会の開催 体育館での各種教室の実施 文化センターでのスポーツイベントの実施
事業の実施による効果及び2020年大会後のレガシー	
<ul style="list-style-type: none"> ・市民の競技力が向上する。 ・市民の運動（スポーツ）への関心が高まる。 ・地域コミュニティの連帯感が高まる。 	
担当課	生涯学習スポーツ課及び市民活動支援課



ボールふれあいフェスタ

事業No. 3	オリンピック・パラリンピアンを招いた競技体験等の実施【再掲】
事業概要	
<p>イベント・スポーツ大会等にオリンピック・パラリンピアンを始めとするスポーツ選手等を招き、競技体験等を実施し、市民との交流を図る。</p> <p>【主な事業】</p> <p>府中駅伝競走大会（2月）</p> <p>府中市民桜まつり（3～4月）</p> <p>ボールふれあいフェスタ（6月）</p>	
事業計画	
平成28年度	オリンピック・パラリンピアン等による競技体験の実施
平成29年度	オリンピック・パラリンピアン等による競技体験の実施
平成30年度	オリンピック・パラリンピアン等による競技体験の実施
平成31年度	オリンピック・パラリンピアン等による競技体験の実施
平成32年度	オリンピック・パラリンピアン等による競技体験の実施
事業の実施による効果及び2020年大会後のレガシー	
<ul style="list-style-type: none"> ・東京2020オリンピック・パラリンピックの開催に向けた気運を醸成する。 ・新たな大会参加者を獲得する。 ・スポーツへの関心の増大及び実施意欲の向上につながる。 ・障害者スポーツを通じた障害者の理解を深める。 	
担当課	生涯学習スポーツ課、市民活動支援課ほか

(イ) 「観る」環境の充実

事業No.30	トップスポーツを中心とした観戦・応援の機会の拡大と環境づくり
事業概要	
トップチームの協力により、市民の観戦・応援の機会の提供を図ります。また、観戦者の増加を含めた施設環境の整備を図る。	
事業計画	
平成28年度	市民デーの開催 施設環境の整備の検討
平成29年度	市民デーの開催 施設環境の整備の検討
平成30年度	市民デーの開催 施設環境の整備の検討
平成31年度	市民デーの開催 施設環境の整備の検討
平成32年度	市民デーの開催 施設環境の整備の検討
事業の実施による効果及び2020年大会後のレガシー	
・市民のスポーツへの関心が高まる。 ・トップチームの認知度が向上する。 ・観戦しやすい良好な環境が確保される。	
担当課	生涯学習スポーツ課



府中アスレティックFC

事業No. 4	オリンピック・パラリンピック競技等を紹介するイベントの実施【再掲】
事業概要	
ラグビーワールドカップ2019では、調布市の東京スタジアムで開会式及び開幕戦が行われる。また、東京オリンピック・パラリンピックでは、東京スタジアムや武蔵野の森総合スポーツ施設（仮称）で各競技が行われるとともに、自転車競技は市内等が競技コースとなる予定であることから、オリンピック・パラリンピック競技等を紹介するイベントを実施する。	
事業計画	
平成28年度	実施内容の検討
平成29年度	オリンピック・パラリンピック競技等を紹介するイベントの実施
平成30年度	オリンピック・パラリンピック競技等を紹介するイベントの実施
平成31年度	オリンピック・パラリンピック競技等を紹介するイベントの実施
平成32年度	オリンピック・パラリンピック競技等を紹介するイベントの実施
事業の実施による効果及び2020年大会後のレガシー	
<ul style="list-style-type: none"> ・東京2020オリンピック・パラリンピックの開催に向けた気運を醸成する。 ・スポーツへの関心の増大及び実施意欲の向上につながる。 	
担当課	政策課、生涯学習スポーツ課ほか

事業No.14	近隣自治体と連携した取組の実施【再掲】
事業概要	
<p>調布市に所在する東京スタジアムでは、ラグビーワールドカップの開幕戦が開催されるとともに、東京2020オリンピックにおいても、7人制ラグビーが開催されることから、近隣自治体である調布市・三鷹市を始め、競技団体や大学等と連携した取組を実施する。</p> <p>【主な事業】</p> <p>府中調布三鷹ラグビーフェスティバル</p>	
事業計画	
平成28年度	3市連携イベント等の実施
平成29年度	3市連携イベント等の実施
平成30年度	3市連携イベント等の実施
平成31年度	3市連携イベント等の実施
平成32年度	3市連携イベント等の実施
事業の実施による効果及び2020年大会後のレガシー	
<ul style="list-style-type: none"> ・東京2020オリンピック・パラリンピックの開催に向けた気運を醸成する。 ・東京都、近隣市、競技団体、大学等との連携を強化する。 ・ラグビーに対する市民意識の高揚と、新たなラグビーファン層の開拓につながる。 ・地元トップチームを支える文化の定着につながる。 ・東京スタジアム周辺のラグビーの気運を醸成する。 	
担当課	政策課及び生涯学習スポーツ課



府中調布三鷹ラグビーフェスティバル2016（府中ダービーマッチ）

(ウ) 「支える」環境の充実

事業No.31	地域スポーツ振興のためのスポーツ指導者の派遣
事業概要	
東京2020オリンピック・パラリンピックをきっかけに、日頃の日常生活において、気軽に運動(スポーツ)をしたいが、指導者のいない団体に対し、スポーツ指導者を派遣することで、市民のスポーツ活動の機会と「コミスポ協力者」の活動の拡大を図る。	
事業計画	
平成28年度	スポーツ指導者の派遣
平成29年度	スポーツ指導者の派遣
平成30年度	スポーツ指導者の派遣
平成31年度	スポーツ指導者の派遣
平成32年度	スポーツ指導者の派遣
事業の実施による効果及び2020年大会後のレガシー	
・市民の健康志向の高まりと健康の維持・増進をもたらす。 ・市民の運動(スポーツ)の機会の定着化が図られる。	
担当課	生涯学習スポーツ課

事業No.32	ジュニアスポーツ活動及び全国大会等出場者への支援
事業概要	
市内で活動しているスポーツ団体や全国大会に出場する選手に対して、育成支援を行う。本事業は、これまでも実施している事業であるが、オリンピック等の開催を契機とし、更に推進するものである。	
事業計画	
平成28年度	補助金の交付による支援の実施
平成29年度	補助金の交付による支援の実施
平成30年度	補助金の交付による支援の実施
平成31年度	補助金の交付による支援の実施
平成32年度	補助金の交付による支援の実施
事業の実施による効果及び2020年大会後のレガシー	
・市内スポーツ団体の活性化につながる。 ・トップアスリートの育成につながり、スポーツタウン府中の発展に寄与する。	
担当課	生涯学習スポーツ課

(エ) 「育てる」環境の充実

事業No.33	「コミスポ協力者」の育成	
事業概要		
オリンピック等を含む大規模スポーツ大会をきっかけとして、地域社会に貢献する意思のある市民の方に登録してもらい、市民の健康の維持・増進及び地域コミュニティの活性化を目的としたレクリエーション活動等への協力を得る「コミスポ協力者」の制度を推進する。また、スポーツ指導者の様々な派遣依頼に備え、「コミスポ協力者」の資質の向上を図る。		
事業計画		
平成28年度	資質向上のための研修会の開催	登録制度の周知
平成29年度	資質向上のための研修会の開催	登録制度の周知
平成30年度	資質向上のための研修会の開催	登録制度の周知
平成31年度	資質向上のための研修会の開催	登録制度の周知
平成32年度	資質向上のための研修会の開催	登録制度の周知
事業の実施による効果及び2020年大会後のレガシー		
・スポーツを通じた社会貢献（学び返し）の意識が定着する。 ・「コミスポ協力者」の資質が向上する。		
担当課	生涯学習スポーツ課	

事業No.25	大規模スポーツ大会をきっかけとしたボランティアの育成【再掲】	
事業概要		
オリンピック等を含む大規模スポーツ大会の実施時には、スポーツの運営補助としてのボランティアが多数必要となる場合が多いことから、大規模スポーツ大会をきっかけとして、ボランティアの育成を図る。		
事業計画		
平成28年度	ボランティアの育成	
平成29年度	ボランティアの育成	
平成30年度	ボランティアの育成	
平成31年度	ボランティアの育成	
平成32年度	ボランティアの育成	
事業の実施による効果及び2020年大会後のレガシー		
・スポーツを通じた社会貢献（学び返し）の意識が定着する。 ・市民の協働意識が向上する。		
担当課	生涯学習スポーツ課	

障害者スポーツの振興

事業No.34	誰もが参加できるスポーツなどの普及・啓発
事業概要	
パラリンピック競技を始めとする障害者スポーツなど、誰もが参加可能なスポーツ体験型イベント・体験教室を開催する。	
事業計画	
平成28年度	事業内容の検討
平成29年度	障害者スポーツ用具の購入 障害者スポーツ体験型イベント・出前講座の開催 障害者スポーツ実施状況調査
平成30年度	障害者スポーツ用具の購入 障害者スポーツ体験型イベント・出前講座の開催 障害者スポーツ実施状況調査
平成31年度	障害者スポーツ体験型イベント・出前講座の開催
平成32年度	障害者スポーツ体験型イベント・出前講座の開催
事業の実施による効果及び2020年大会後のレガシー	
<ul style="list-style-type: none"> ・東京2020パラリンピックの開催に向けた気運を醸成する。 ・市民誰もがスポーツ活動に親しめる場や機会を提供する。 ・市民の障害者スポーツに関する認知度が向上する。 	
担当課	生涯学習スポーツ課ほか

事業No.35	生涯学習センターでのパラリンピック競技の体験講座などの実施
事業概要	
指定管理者と協力しながら、生涯学習センター内でパラリンピック競技の体験講座を実施する。	
事業計画	
平成28年度	体験講座の実施
平成29年度	体験講座の実施
平成30年度	体験講座の実施
平成31年度	体験講座の実施
平成32年度	体験講座の実施
事業の実施による効果及び2020年大会後のレガシー	
<ul style="list-style-type: none"> ・東京2020パラリンピックの開催に向けた気運を醸成する。 ・市民の障害者スポーツに関する認知度が向上する。 	
担当課	生涯学習スポーツ課

府中市における文化プログラムの発信

事業No.36 府中市における多様な文化プログラムの発信

事業概要

本市の歴史や文化を国内外に広く周知するため、市内の関連団体や大学等と連携し、府中市版の文化プログラムを発信する。

【主な事業】

- 市民芸術文化祭
- 青少年音楽祭
- 民俗芸能伝承普及事業
- 市民文化の日
- 公益財団法人文化振興財団との連携事業
- 府中市のスポーツ史の紹介

事業計画

平成28年度	事業内容の検討
平成29年度	事業の実施
平成30年度	事業の実施
平成31年度	事業の実施
平成32年度	事業の実施

事業の実施による効果及び2020年大会後のレガシー

- ・本市の歴史や文化を効果的にPRできる。
- ・歴史や文化を通じた本市への愛着・誇りを醸成する。
- ・文化及び芸術の振興を図り、次世代の後継者の養成につながる。

担当課 文化振興課、ふるさと文化財課ほか



府中芸術文化祭

事業No.37	市史編さん刊行物の作成・配布・頒布
事業概要	
市史編さん事業の一環として、ビジュアル版の市史ガイドブック（パンフレット）を作成する。作成に当たっては、日本語版のほか、外国語（英語、中国語、ハングルなどを想定している。）の翻訳文付きで制作し、外国人に向けても市の魅力を発信する。	
事業計画	
平成28年度	市史編さん事業の各専門部会による資料の収集・調査の実施
平成29年度	市史編さん事業の各専門部会による資料の収集・調査の実施 市史ガイドブック（パンフレット）の作成準備への着手 市内大学等との連携協力体制の構築
平成30年度	市史ガイドブック（パンフレット）の原稿及び外国語翻訳文の作成
平成31年度	市史ガイドブック（パンフレット）の作成
平成32年度	オリンピック等の開催会場や都内などでの市史ガイドブック（パンフレット）の配布・頒布
事業の実施による効果及び2020年大会後のレガシー	
<ul style="list-style-type: none"> ・本市の歴史的魅力や価値を広く国内外に発信できる。 ・市内大学等との連携により、市民協働を推進する。 ・大会後に刊行される市史刊行物の事前周知を行うことができる。 	
担当課	ふるさと文化財課

事業No.38	「日本遺産（認定予定） 東山道武蔵路と古代国府・国分寺（仮称）」の普及・啓発
事業概要	
<p>国分寺市等との連携事業である「東山道武蔵路と古代国府・国分寺（仮称）」の日本遺産の認定を目指し、東山道武蔵路及び古代国府・国分寺の歴史と魅力に触れてもらう事業（サミット及び関連イベントの開催、PR映像、パンフレットの作成、アプリの拡充等）を実施する。</p>	
事業計画	
平成28年度	日本遺産の認定に向けた取組（関係自治体との調整及び申請）の実施
平成29年度	日本遺産の認定
平成30年度	日本遺産の認定後の普及・啓発に向けた事業の実施
平成31年度	日本遺産の認定後の普及・啓発に向けた事業の実施
平成32年度	日本遺産の認定後の普及・啓発に向けた事業の実施
事業の実施による効果及び2020年大会後のレガシー	
<ul style="list-style-type: none"> ・日本遺産の認定に対する市民等の気運を醸成し、歴史・文化への興味・関心を醸成する。 ・文化を通じた本市への愛着・誇りを醸成する。 ・日本遺産の更なる普及・啓発及びにぎわいのあるまちを創出する。 	
担当課	ふるさと文化財課及び経済観光課

事業No.39	美術館による東京オリンピック・パラリンピック関連企画の実施
事業概要	
<p>前回の東京オリンピック・パラリンピックが開催された、1964年にちなんだ雑誌・商品等、当時の人々の暮らしが分かる写真パネルや、オリンピック・パラリンピック関連グッズを市民から協力を得ながら募り、美術館で展示・紹介することにより、2020年との違いを実感し、新時代への思いを新たにする。</p>	
事業計画	
平成28年度	事業内容の検討
平成29年度	市民所有のオリンピック・パラリンピック関連グッズ登録会の開催
平成30年度	1964年府中・多摩の生活写真登録会の開催
平成31年度	2020年3月に市民ギャラリーでの展示会の開催
平成32年度	—
事業の実施による効果及び2020年大会後のレガシー	
<ul style="list-style-type: none"> ・生活と美をテーマとして府中市美術館らしく大会気運を醸成する。 ・1964年を足掛かりとして56年前の市民生活への理解を深める。 	
担当課	美術館

魅力発信

オリンピック等の大会期間中は、国内外から多くの方々が観戦に訪れることから、本市においても、観光客の受入れに向けて、観光パンフレットの多言語化などを行い、観光振興につなげるほか、無料公衆無線LANや主要駅前のサイン整備などを検討します。

また、ラグビーを地域資源とした「ラグビーのまち府中」の推進や国（内閣官房）が定めるホストタウン構想への参加を目指し、本市の魅力を積極的に発信します。

取組とレガシー

（１）取組

ア 観光資源の発信

観光ボランティアの育成【再掲】

観光マップの多言語化

観光資源プロモーション事業の推進

外国人向けの観光ルートの開発

むさし府中商工会議所との連携によるインバウンドへの対応

郷土の森博物館の外国人利用者の促進

平和島競走事業における外国人入場者の促進

ラグビーのまち府中の推進

特産品の開発の支援

イ 国内外の来訪者の受入れに伴う環境の整備

電線類地中化事業の推進

環境対策型舗装事業の推進

自転車走行空間の整備

駅前案内板や観光拠点の多言語化

府中駅、府中本町駅及び多磨駅周辺の公共サインの多言語化

無料公衆無線LANの整備

ウ ホストタウン構想への参加の検討

ホストタウン構想への参加の検討

（２）取組によるレガシー

国内外の観光客が本市の魅力を発見し、観光客が増加します。

本市の地域資源をブランド化し、地域経済が活性化します。

観光資源の発信

事業No.26 観光ボランティアの育成【再掲】	
事業概要	
府中観光ボランティアの会が主体となって実施している、観光ガイドツアーについて、現在は日本人のみを対象としているが、これを外国人観光客に対応したガイドツアーも実施できるように、観光ボランティアの育成を実施する。	
事業計画	
平成28年度	外国人向けのモニターツアー・ボランティアの研修会の実施
平成29年度	モニターツアーの結果等の検証 翌年度の事業の検討
平成30年度	外国人向けの観光ガイドツアーの実施
平成31年度	外国人向けの観光ガイドツアーの実施
平成32年度	外国人向けの観光ガイドツアーの実施
事業の実施による効果及び2020年大会後のレガシー	
<ul style="list-style-type: none"> ・外国人向けのガイドツアーの開催により、外国人観光客の増加につながる。 ・観光ボランティアの外国人対応力の向上につながる。 	
担当課	経済観光課及び市民活動支援課

事業No.40 観光マップの多言語化	
事業概要	
外国人観光客の市内での周遊を促進するため、多言語の観光マップを作成する。	
事業計画	
平成28年度	英語版の観光マップの配布
平成29年度	多言語の観光マップの作成
平成30年度	多言語の観光マップの配布
平成31年度	多言語の観光マップの配布
平成32年度	多言語の観光マップの配布
事業の実施による効果及び2020年大会後のレガシー	
<ul style="list-style-type: none"> ・外国人観光客の増加につながる。 	
担当課	経済観光課

事業No.41 観光資源プロモーション事業の推進	
事業概要	
府中観光協会のホームページを多言語化し、外国人向けの情報発信を強化する。また、外国人に影響力のあるSNS等を活用し、本市の観光情報の発信を行う。	
事業計画	
平成28年度	-
平成29年度	府中観光協会のホームページの多言語化
平成30年度	外国人に影響力のあるSNS等での観光情報の発信
平成31年度	外国人に影響力のあるSNS等での観光情報の発信
平成32年度	外国人に影響力のあるSNS等での観光情報の発信
事業の実施による効果及び2020年大会後のレガシー	
<ul style="list-style-type: none"> ・海外に向けた観光情報の発信力を強化する。 ・情報発信による、外国人観光客の増加・市内の観光事業の活性化につながる。 	
担当課	経済観光課

事業No.42 外国人向けの観光ルートの開発	
事業概要	
外国人向けのモニターツアーを実施し、外国人でも楽しめる本市の魅力的な観光資源をめぐる、観光ルートの開発を行う。	
事業計画	
平成28年度	東京都の実証プログラム等を利用した外国人向けのモニターツアーの実施
平成29年度	検証結果を基にした観光ルートの検討
平成30年度	外国人向けの観光ルートのPR 観光ツアーの実施
平成31年度	外国人向けの観光ルートのPR 観光ツアーの実施
平成32年度	外国人向けの観光ルートのPR 観光ツアーの実施
事業の実施による効果及び2020年大会後のレガシー	
<ul style="list-style-type: none"> ・外国人観光客向けの観光ルートの開発により、市内での回遊性が向上する。 ・外国人向けの情報発信力を強化する。 ・外国人観光客の増加につながる。 	
担当課	経済観光課

事業No. 43 むさし府中商工会議所との連携によるインバウンドへの対応	
事業概要	
むさし府中商工会議所と連携し、東京都が実施している「多言語メニュー作成支援ウェブサイト（EAT TOKYO）」への市内飲食事業者の登録を支援する。	
事業計画	
平成28年度	むさし府中商工会議所において実施する研修の支援
平成29年度	むさし府中商工会議所において実施する研修の支援
平成30年度	むさし府中商工会議所において実施する研修の支援
平成31年度	むさし府中商工会議所において実施する研修の支援
平成32年度	むさし府中商工会議所において実施する研修の支援
事業の実施による効果及び2020年大会後のレガシー	
<ul style="list-style-type: none"> ・市内飲食店に多言語メニュー化された店舗が増加することにより、外国人客のより一層の誘引につながる。 ・「外国人へのおもてなし力」の向上につながる。 	
担当課	経済観光課

事業No. 44 郷土の森博物館の外国人利用者の促進	
事業概要	
市内に所在する東京外国語大学等と連携し、郷土の森博物館の外国人向けのパンフレット（4か国語対応を想定している。）を作成し、常設展示室・復元建築物の見学時に配布する。	
事業計画	
平成28年度	事業内容の検討
平成29年度	検討結果を基にした関係団体等との協議の実施
平成30年度	外国人向けのパンフレットの作成
平成31年度	外国人利用者へのパンフレットの配布
平成32年度	外国人利用者へのパンフレットの配布
事業の実施による効果及び2020年大会後のレガシー	
<ul style="list-style-type: none"> ・外国人観光客の増加につながる。 	
担当課	ふるさと文化財課

事業No.45	平和島競走事業における外国人入場者の促進
事業概要	
外国人向けパンフレットを作成するなど、外国人入場者数の増加を図る取組を実施する。	
事業計画	
平成28年度	事業内容の検討
平成29年度	外国人向けのパンフレットの作成
平成30年度	外国人入場者参加促進事業の実施
平成31年度	外国人入場者参加促進事業の実施
平成32年度	外国人入場者参加促進事業の実施
事業の実施による効果及び2020年大会後のレガシー	
・外国人観光客の増加につながる。	
担当部	事業部

事業No.46 ラグビーのまち府中の推進	
事業概要	
市内には、本市をホームタウンとしている東芝ブレイブルーパス及びサントリーサンゴリアスがあることから、オリンピック等の開催を契機に「ラグビーのまち府中」をブランド化し、市民、チーム、事業者及び市が連携していくことでレガシーを創出する取組を実施する。	
事業計画	
平成28年度	【事業の実施体制の構築】 ラグビーのまち府中推進委員会の設立 【事業の実施】 シンボルマークの作成・普及、パネル展示、府中ダービー市民招待、まちづくり意見交換会、特産品の開発、観光マップの作成、特設ホームページの開設、パートナー事業の実施、ラグビー体感イベント等の実施
平成29年度	事業の実施
平成30年度	事業の実施
平成31年度	事業の実施
平成32年度	事業の実施
事業の実施による効果及び2020年大会後のレガシー	
<ul style="list-style-type: none"> ・市民の市への愛着と誇りにつながる。 ・ラグビーブランド創出による地域の活性化につながる。 ・ラグビー人口の増加による「スポーツタウン府中」の発展に寄与する。 	
担当課	政策課



「ラグビーのまち府中」の象徴である東芝ブレイブルーパス・サントリーサンゴリアス

【参考】ラグビーのまち府中推進委員会

【設 立】平成28年7月

【目 的】市内には、本市を活動拠点としている東芝ブレイブルーパス及びサントリーサンゴリアスがあることから、オリンピック等の開催を契機に「ラグビーのまち府中」をブランド化し、市民、チーム、事業者及び市が連携していくことで、ラグビーの気運醸成、キャンプ地の誘致、競技人口の拡大及び観光振興の4つの柱を基に、レガシーを創出する取組を推進することを目的とする。

【委員選出母体】府中市ラグビーフットボール協会、東芝ブレイブルーパス、サントリーサンゴリアス、むさし府中商工会議所、府中市商店街連合会、府中観光協会及び府中市

事業No.47 特産品の開発の支援

事業概要

市の特産品を開発するための事業及び特産品となる可能性のある商品の展示会の出展又は広告等に係る事業に対し、補助金を交付する。本事業は、これまでも実施している事業であるが、オリンピック等の開催に向けて、更に推進するものである。

事業計画

平成28年度	補助金の交付による支援の実施
平成29年度	補助金の交付による支援の実施
平成30年度	補助金の交付による支援の実施
平成31年度	補助金の交付による支援の実施
平成32年度	補助金の交付による支援の実施

事業の実施による効果及び2020年大会後のレガシー

- ・特産品の増加により、市のPRにつながる。
- ・市内商業の活性化が期待でき、観光振興にもつながる。

担当課 経済観光課



黒米焼酎 府中ろまん

国内外の来訪者の受入れに伴う環境の整備

事業No.48 電線類地中化事業の推進	
事業概要	
オリンピック等の開催会場である東京スタジアムの市内最寄り駅である多磨駅周辺の道路（朝日町通り、多磨駅東通り、市道1-306号及び市道1-307号）について、電線類の地中化を行う。	
事業計画	
平成28年度	4路線の電線類地中化工事の実施
平成29年度	4路線の電線類地中化工事の実施
平成30年度	4路線の電線類地中化工事の実施
平成31年度	-
平成32年度	-
事業の実施による効果及び2020年大会後のレガシー	
・電柱を道路からなくすことで、大会期間中だけでなく、大会後も市民の交通利便性が向上し、災害時に電柱の倒壊がなくなるため、防災・減災に寄与する。	
担当課	土木課

事業No.49 環境対策型舗装事業の推進	
事業概要	
オリンピック等の開催会場である東京スタジアムの市内最寄り駅である多磨駅周辺の道路（スタジアム通り及び多磨駅東通り）について、舗装を遮熱性舗装に変更する。	
事業計画	
平成28年度	-
平成29年度	測量・設計
平成30年度	スタジアム通りの工事の実施
平成31年度	多磨駅東通りの工事の実施
平成32年度	-
事業の実施による効果及び2020年大会後のレガシー	
・路面温度の上昇を防ぐことにより、来訪客の熱中症予防効果及び交通利便性が向上する。	
担当課	土木課

事業No.50 自転車走行空間の整備	
事業概要	
オリンピック等の開催会場である東京スタジアム周辺の道路（スタジアム通り及び多磨駅東通り）において、自転車走行空間の整備を行う。	
事業計画	
平成28年度	-
平成29年度	実施調査（交通量調査・実施設計）
平成30年度	工事の実施
平成31年度	-
平成32年度	-
事業の実施による効果及び2020年大会後のレガシー	
<ul style="list-style-type: none"> ・歩行者・自転車・自動車が共に安全で快適に通行できる。 ・大会の雰囲気や観光地のにぎわいを自転車で楽しめる。 ・市民の交通利便性及び安全性が向上する。 	
担当課	地域安全対策課



スタジアム通り

事業No.51 駅前案内板や観光拠点の多言語化	
事業概要	
オリンピック等の開催に当たっては、海外から多くの観光客が本市を訪れることが見込まれることから、本市の地域資源等の魅力を効率的に発信するため、駅前案内板や観光拠点の多言語化を行う。	
事業計画	
平成28年度	駅前案内板の多言語化の実施
平成29年度	駅前案内板・観光情報センター周辺のサインの多言語化の実施
平成30年度	駅前案内板・観光物産館周辺のサインの多言語化の検討・実施
平成31年度	-
平成32年度	-
事業の実施による効果及び2020年大会後のレガシー	
・外国人を含む観光客の増加につながる。	
担当課	広報課ほか

事業No.52 府中駅、府中本町駅及び多磨駅周辺の公共サインの多言語化	
事業概要	
オリンピック等については、東京スタジアムが開催会場になっており、国内外から多くの方々が観戦に訪れることとなることから、本市においても、外国人観光客の増加が見込まれる状況を踏まえ、市の中心拠点である府中駅及び府中本町駅周辺並びに東京スタジアムの市内最寄駅である多磨駅周辺の2箇所について、重点的に公共サインの多言語化を行う。	
事業計画	
平成28年度	サイン整備計画の策定
平成29年度	サイン整備の検討・実施
平成30年度	サイン整備の実施
平成31年度	-
平成32年度	-
事業の実施による効果及び2020年大会後のレガシー	
・外国人観光客の増加につながる。 ・円滑な大会運営につながる。	
担当課	政策課、広報課、経済観光課、管理課、計画課ほか

事業No.53 無料公衆無線LANの整備	
事業概要	
オリンピック等で使用される練習施設周辺やオリンピック等で外国人を含む観光客の訪問が見込まれるスポットに、無料公衆無線LANを整備する。	
事業計画	
平成28年度	屋外1箇所・屋内21施設への無料公衆無線LANの整備
平成29年度	新たな無料公衆無線LANの整備箇所の検討
平成30年度	新たな整備箇所への無料公衆無線LANの整備
平成31年度	—
平成32年度	-
事業の実施による効果及び2020年大会後のレガシー	
<ul style="list-style-type: none"> ・外国人を含む観光客の増加につながる。 ・来訪した観光客にSNS等で市の魅力を発信してもらうことができる。 	
担当課	情報システム課ほか



FUCHU City Free Wi-Fi

ホストタウン構想への参加の検討

事業No.54 ホストタウン構想⁴への参加の検討

事業概要

本市では、オーストリア共和国の首都ウィーン市ヘルナルス区が都市交流・友好都市となっていることから、オーストリアを念頭に、「ホストタウン」の登録を目指し、相手国との交流を行う。

事業計画

平成28年度	交流計画の策定	ホストタウンの申請
平成29年度	交流事業の実施	
平成30年度	交流事業の実施	
平成31年度	交流事業の実施	
平成32年度	交流事業の実施	

事業の実施による効果及び2020年大会後のレガシー

- ・国際交流の機会の拡充につながる。
- ・相手国との交流を継続し、連携を密にする。
- ・相手国に関する市民の認知度が向上する。

担当課 政策課、市民活動支援課ほか

4 ホストタウン構想：オリンピック等の開催に向けて、スポーツ立国・グローバル化の推進、地域の活性化、観光振興等の観点から、希望する自治体を「ホストタウン」として国が登録し、当該自治体と参加国・参加地域とが相互交流を図る取組のこと。



オーストリアとの文化交流

4 推進体制

国や組織委員会の動向を踏まえ、東京都や近隣自治体との連携を図りながら、市全体が一体となって施策を講じ、取組を推進します。

庁内体制

府中市東京オリンピック・パラリンピック競技大会等関連事業推進本部

【本部長】：市長

【副本部長】：副市長・教育長

【本部長】：政策総務部長・財政担当参事・行政管理部長・市民部長
生活環境部長・市民協働推進本部長・文化スポーツ部長
福祉保健部長・子ども家庭部長・都市整備部長・まちづくり担当参事
事業部長・教育部長・会計管理者・議会事務局長

府中市東京オリンピック・パラリンピック競技大会等関連事業検討部会

【委員】：政策総務部 政策課長・財政課長・広報課長
生活環境部 経済観光課長
市民協働推進本部 市民活動支援課長
文化スポーツ部 文化振興課長・ふるさと文化財課長
生涯学習スポーツ課長・美術館副館長
福祉保健部 地域福祉推進課長・健康推進課長
子ども家庭部 児童青少年課長
都市整備部 計画課長
教育部 学務保健課長・指導室長

その他の課においても、随時連携を図るものとする。

【事務局】：政策課

連携体制

本市が実施する関連事業の推進について、市民等と情報共有を図り、市全体が一体となって施策を講じるため、市民、市民団体等で構成する推進会議(仮称)を設置します。

府中市東京オリンピック・パラリンピック競技大会等関連事業推進会議(仮称)

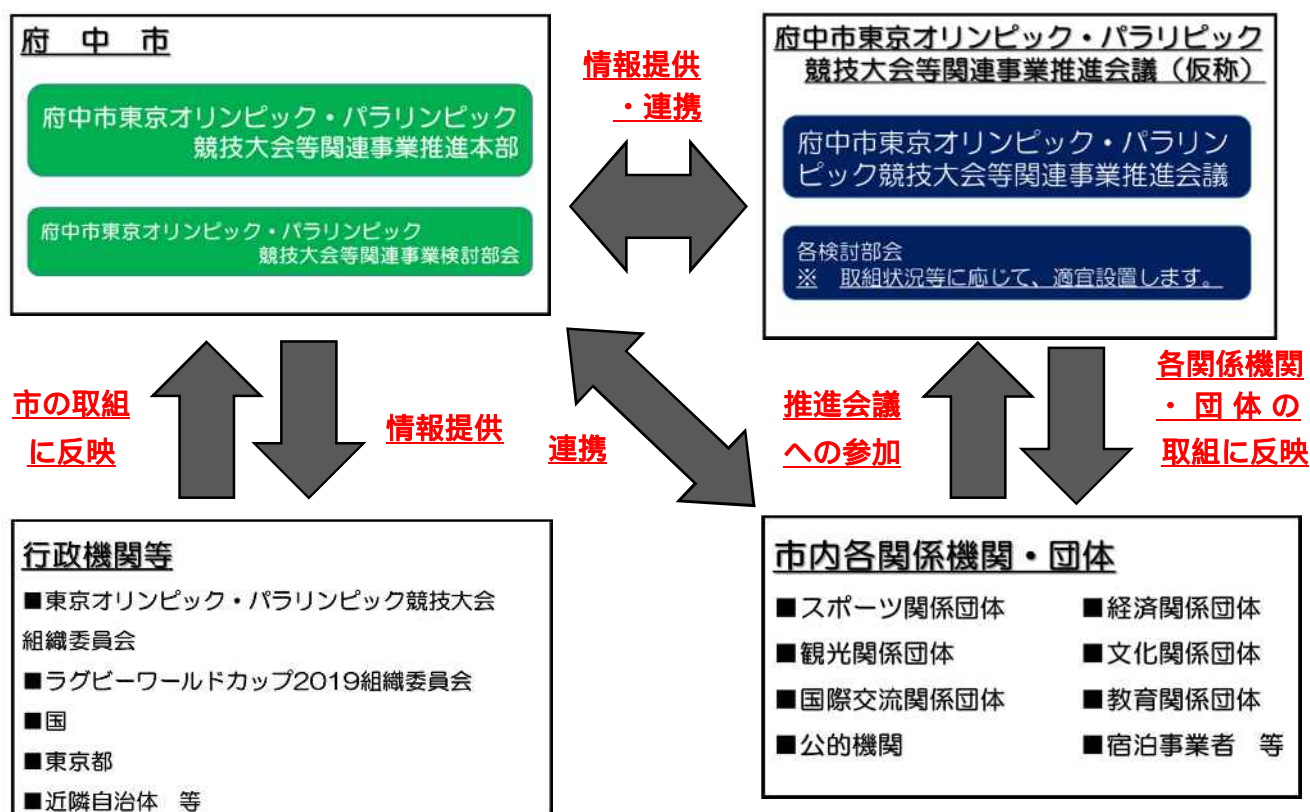
【目的】会議において、市の取組を情報発信するとともに、各団体がオリンピック等に向けて実施する取組について情報共有を行うことにより、市全体が一体となって施策を講じ、大会の気運醸成及び府中市の活性化につなげていく。

【設置時期】平成29年1月(予定)

【委員選出母体】スポーツ、経済、観光、文化、国際交流、教育、公的機関、宿泊事業者等の関係機関・団体から選出(予定)

【事務局】政策課

体制図



年度・段階	平成 28 年度 2016 年度	平成 29 年度 2017 年度	平成 30 年度 2018 年度	平成 31 年度 2019 年度	平成 32 年度 2020 年度	平成 33 年度以降 2021 年度以降	
	—	平昌冬季オリンピック ・パラリンピック	—	ラグビーワールド カップ 2019	東京オリンピック ・パラリンピック	北京冬季オリンピック ・パラリンピック	
大会 気運 の 醸 成	(1) 市立小中学校におけるオリンピック・パラリンピック教育の推進	準備期間	本教育の実施	本教育の更なる活性化	関連事業等の実施	取組によるレガシーの創出・継承	
	(2) 未就学児を対象としたオリンピック・パラリンピック教育の推進	教育内容の検討	スポーツ・文化関係の講師による実演と指導の実施				
	(3) オリンピアン・パラリンピアンを招いた競技体験等の実施	オリンピアン・パラリンピアン等による競技体験の実施					
	(4) オリンピック・パラリンピック競技等を紹介するイベントの実施	実施内容の検討	オリンピック・パラリンピック競技等を紹介するイベントの実施				
	(5) オリンピック等の取組について考える意見交換会の実施	意見交換会の開催 翌年度の実施の検討の実施					
	(6) オリンピック等に関連した講演会・講座等の実施	講演会・講座等の実施					
	(7) 東京2020参画プログラムへの参加	東京2020参画プログラムの申請・承認・事業の実施					
	(8) 図書館における特集展示	リオ大会の展示	平昌大会の展示	サッカーWCの展示	ラグビーWCの展示		東京大会の展示
	(9) 各イベントにおける大会関連ブースの設置	大会関連ブースの設置による市の取組等のPR					
	(10) 啓発物品等による大会PR活動の実施	啓発物品の作成の検討等	啓発物品の作成・配布				
	(11) 広報ふちゅう特集記事 「府中×世界×」の連載	広報ふちゅう「府中×世界×」の連載					

年度・段階		平成 28 年度 2016 年度	平成 29 年度 2017 年度	平成 30 年度 2018 年度	平成 31 年度 2019 年度	平成 32 年度 2020 年度	平成 33 年度以降 2021 年度以降	
		—	平昌冬季オリンピック ・パラリンピック	—	ラグビーワールド カップ 2019	東京オリンピック ・パラリンピック	北京冬季オリンピック ・パラリンピック	
大会 気 運 の 醸 成	(12) オリンピック等の特設ページでの情報発信	オリンピック等の特設ページでの情報発信						取組によるレガシーの創出・継承
	(13) 東京都や組織委員会等と連携した取組の実施	リオ大会ライブサイト等	フラッグセレモニー等	事業の検討・実施				
	(14) 近隣自治体と連携した取組の実施	3市連携イベント等の実施						
	(15) 市内関係団体等と連携した取組の実施	会議の設置等	会議による情報共有・連絡調整 事業の検討・実施					
	(16) 聖火リレーの誘致	2020 組織委員会等に対する要請の実施			聖火リレーのルート決定	聖火リレーの実施		
	(17) 市職員向け研修の実施	研修内容の検討・実施 東京都等が主催するオリンピック等の講演会への職員の派遣						
	(18) 第 4 次府中市職員エコ・アクションプランの推進	環境に配慮した行動の更なる推進						
	キャン プ 地 の 誘 致	(19) 各国・各団体へのキャンプ誘致活動の実施	ラグビーワールドカップ 2019					
書類申請・審査			各国による実地視察・公認チームキャンプ地の決定等			キャンプの受入れ		
東京 2020 オリンピック・パラリンピック								
各国・各団体への PR・交渉 キャンプ地の決定					キャンプの受入れ			

年度・段階	平成 28 年度 2016 年度	平成 29 年度 2017 年度	平成 30 年度 2018 年度	平成 31 年度 2019 年度	平成 32 年度 2020 年度	平成 33 年度以降 2021 年度以降	
	—	平昌冬季オリンピック ・パラリンピック	—	ラグビーワールド カップ 2019	東京オリンピック ・パラリンピック	北京冬季オリンピック ・パラリンピック	
キャン プ 地 の 誘 致	(20) キャンプの受入れに必要な施設の整備	施設整備の検討	施設整備の実施	キャンプの受入れ			
	(21) 市内の関係団体やトップチーム、宿泊事業者等との協力体制の構築	市内の関係団体やトップチーム、宿泊事業者等との協力体制の構築		キャンプの受入れ			
	(22) キャンプ実施国の理解を深める取組の実施や市民との交流機会の創出	キャンプ実施国の理解を深める取組の検討・実施		市民との交流会の開催			
ボ ラ ン テ ィ ア の 育 成 支 援	(23) ボランティア活動の推進	ボランティア活動の実施					
	(24) ボランティアに関する講演会の開催	実施内容の検討	講演会の開催	各大会における市民のボランティアへの参加			
	(25) 大規模スポーツ大会をきっかけとしたボランティアの育成	ボランティアの育成					
	(26) 外国人おもてなし語学ボランティアの育成	事業の実施		各大会における市民のボランティアへの参加			
	(27) 観光ボランティアの育成	外国人向けモニターツアー・ボランティア研修会の実施等		外国人向けの観光ガイドツアーの実施			
	(28) 大会期間中のおもてなし体制の構築	実施内容の検討	検討結果に基づく取組の実施等	キャンプ実施国や観光客に対するおもてなしの実施			

取組によるレガシーの創出・継承

年度・段階	平成 28 年度 2016 年度	平成 29 年度 2017 年度	平成 30 年度 2018 年度	平成 31 年度 2019 年度	平成 32 年度 2020 年度	平成 33 年度以降 2021 年度以降	
	—	平昌冬季オリンピック ・パラリンピック	—	ラグビーワールド カップ 2019	東京オリンピック ・パラリンピック	北京冬季オリンピック ・パラリンピック	
スポーツ・文化の発展	(29) 各種スポーツイベント・大会の実施と参加へのきっかけづくり	市民大会等スポーツ大会の開催 体育館での各種教室の実施 文化センターでのスポーツイベントの実施					取組によるレガシーの創出・継承
	(30) トップスポーツを中心とした観戦・応援の機会の拡大と環境づくり	市民デーの開催 施設環境の整備の検討					
	(31) 地域スポーツ振興のためのスポーツ指導者の派遣	スポーツ指導者の派遣					
	(32) ジュニアスポーツ活動及び全国大会等出場者への支援	補助金の交付による支援の実施					
	(33) 「コミスポ協力者」の育成	資質向上のための研修会の開催 登録制度の周知					
	(34) 誰もが参加できるスポーツなどの普及・啓発	実施内容の検討	障害者スポーツ用具の購入、障害者スポーツ体験型イベント・出前講座の開催等				
	(35) 生涯学習センターでのパラリンピック競技の体験講座などの実施	体験講座の実施					
	(36) 府中市における多様な文化プログラムの発信	実施内容の検討	事業の実施				
	(37) 市史編さん刊行物の制作・配布・頒布	資料の収集・調査の実施	市内大学等との連携協力体制の構築、市史ガイドブックの作成・配布等				
	(38) 「日本遺産（認定予定） 東山道武蔵路と古代国府・国分寺（仮称）」の普及・啓発	日本遺産認定に向けた取組の実施	日本遺産の認定	日本遺産の認定後の普及・啓発に向けた事業の実施			
(39) 美術館による東京オリンピック・パラリンピック関連企画の実施	実施内容の検討	オリンピック・パラリンピック関連グッズ登録会等の開催		展示会の開催			

年度・段階	平成 28 年度 2016 年度	平成 29 年度 2017 年度	平成 30 年度 2018 年度	平成 31 年度 2019 年度	平成 32 年度 2020 年度	平成 33 年度以降 2021 年度以降		
	—	平昌冬季オリンピック ・パラリンピック	—	ラグビーワールド カップ 2019	東京オリンピック ・パラリンピック	北京冬季オリンピック ・パラリンピック		
魅 力 発 信	(40) 観光マップの多言語化	英語版マップの配布	多言語のマップの作成	多言語のマップの配布			取組によるレガシーの創出・継承	
	(41) 観光資源プロモーション事業の推進		府中観光協会 HP の多言語化	外国人に影響のある SNS 等での観光情報の発信				
	(42) 外国人向けの観光ルートの開発	モニターツアーの実施	観光ルートの検討	外国人向けの観光ルートの PR、観光ツアーの実施				
	(43) むさし府中商工会議所との連携によるインバウンドへの対応	むさし府中商工会議所において実施する研修の支援						
	(44) 郷土の森博物館の外国人利用者の促進	事業内容の検討	関係団体等との協議の実施	パンフレットの作成	パンフレットの配布			
	(45) 平和島競走事業における外国人入場者の促進	事業内容の検討	パンフレットの作成	外国人入場者参加促進事業の実施				
	(46) ラグビーのまち府中の推進	事業実施体制の構築 事業の実施						
	(47) 特産品の開発の支援	補助金の交付による支援の実施						
	(48) 電線類地中化事業の推進	4 路線の電線類地中化工事の実施						
	(49) 環境対策型舗装事業の推進		測量・設計	工事の実施				

年度・段階	平成 28 年度 2016 年度	平成 29 年度 2017 年度	平成 30 年度 2018 年度	平成 31 年度 2019 年度	平成 32 年度 2020 年度	平成 33 年度以降 2021 年度以降	
	—	平昌冬季オリンピック ・パラリンピック	—	ラグビーワールド カップ 2019	東京オリンピック ・パラリンピック	北京冬季オリンピック ・パラリンピック	
魅力発信	(50) 自転車走行空間の整備		実施調査	工事の実施		取組によるレガシーの創出・継承	
	(51) 駅前案内板や観光拠点の多言語化	駅前案内板・観光拠点の多言語化の実施					
	(52) 府中駅、府中本町駅及び多磨駅周辺の公共サインの多言語化	サイン整備計画の策定	サイン整備の検討・実施				
	(53) 無料公衆無線 LAN の整備	公共施設等での整備	他の整備箇所の検討	他の整備箇所での整備			
	(54) ホストタウン構想への参加検討	交流計画の策定・申請	交流事業の実施				

発 行 平成 2 8 年 1 1 月

編集・発行 府中市政策総務部政策課

〒183-8703 東京都府中市宮西町 2 丁目 24 番地

電話：042-364-4111（代表）

042-335-4006（直通）

FAX：042-336-6131